
四日市市
若年者調査
報告書

令和5年3月

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の実施について	1
(3) 有効回答件数及び回答率	1
(4) 留意点	1
2. 回答者の属性	2
(1) 圏域、年齢、性別	2
3. 調査結果	4
問1 ご本人の状況について	4
問2 介護と就労について	5
問3 介護保険のサービスについて	17
問4 日常生活の不安について	21
問5 日常生活の支援について	23
問6 健康について	28
問7 認知症対策について	39
問8 在宅医療について	45
問9 これからの高齢者介護について	57

1. 調査概要

(1) 調査目的

本市では、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しを行うにあたり、介護保険事業者の現状等について把握し、今後の四日市市の介護保険事業及び高齢者福祉施策のための基礎的な資料を作成するために実施しました。

(2) 調査の実施について

対象	要支援・要介護認定を受けていない40～64歳の市民
実施期間	令和4年12月8日（木）～令和4年12月28日（水）
実施方法	郵送（WEB）調査

(3) 有効回答件数及び回答率

対象数	有効回答数	有効回答率
1,000件	535件	53.5%

(4) 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1. 「n」は「number」の略で、比率算出の母数。
2. 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合がある。
3. 複数回答の場合、図中にMA（Multiple Answer = いくつでも）、3LA（3 Limited Answer = 3つまで）と記載している。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている。
4. クロス集計表において、各項目（表側）における上位1位、上位2位に色付けをしている。

2. 回答者の属性

(1) 圏域、年齢、性別

単位：%

	母数 (n)	圏域												
		中部	富 洲 原	富 田	羽 津	常 磐	日 永	四 郷	内 部	塩 浜	小 山 田	川 島	神 前	
全体	535	7.7	2.1	4.9	7.1	9.5	4.3	7.3	7.3	2.1	0.9	4.9	1.5	
性別	男性	244	7.0	2.5	4.9	9.0	7.8	2.5	7.0	8.2	2.9	0.8	4.9	1.2
	女性	291	8.2	1.7	4.8	5.5	11.0	5.8	7.6	6.5	1.4	1.0	4.8	1.7
年齢	40～44歳	91	3.3	2.2	3.3	12.1	13.2	7.7	2.2	8.8	1.1	1.1	3.3	2.2
	45～49歳	107	8.4	1.9	3.7	8.4	6.5	2.8	7.5	9.3	2.8	0.9	2.8	-
	50～54歳	123	6.5	1.6	4.1	6.5	12.2	4.9	10.6	8.9	4.1	0.8	4.1	4.1
	55～59歳	111	14.4	1.8	5.4	5.4	9.0	1.8	7.2	5.4	1.8	-	8.1	0.9
	60～64歳	103	4.9	2.9	7.8	3.9	6.8	4.9	7.8	3.9	-	1.9	5.8	-
圏域	北ブロック	197	-	5.6	13.2	19.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	中ブロック	138	29.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18.8	5.8
	南ブロック	200	-	-	-	-	25.5	11.5	19.5	19.5	5.5	2.5	-	-
世帯類型	ひとり暮らし	42	11.9	4.8	2.4	11.9	7.1	4.8	11.9	-	2.4	-	-	2.4
	夫婦のみの世帯	116	12.1	3.4	4.3	9.5	7.8	4.3	6.0	6.0	2.6	0.9	4.3	0.9
	夫婦と子どもの 核家族世帯	233	6.9	1.7	6.4	7.7	11.2	6.9	5.2	9.0	1.7	0.4	5.6	1.3
	あなたと65歳以上の 家族のみの世帯	68	5.9	-	7.4	1.5	8.8	-	11.8	5.9	-	-	5.9	1.5
	複数世帯同居	29	-	3.4	-	6.9	6.9	-	13.8	10.3	3.4	3.4	3.4	6.9
	その他の世帯	38	5.3	-	-	-	7.9	-	5.3	10.5	5.3	2.6	7.9	-
介護経験の有無	現在、働きながら 介護している	39	2.6	5.1	2.6	10.3	-	2.6	10.3	2.6	-	5.1	2.6	-
	以前、働きながら 介護していたことが ある	82	7.3	1.2	6.1	4.9	8.5	4.9	2.4	4.9	3.7	2.4	6.1	1.2
	働きながら 介護したことはない	394	8.1	2.0	5.1	7.4	10.9	4.6	7.6	8.4	1.8	0.3	4.8	1.3
就労継続	問題なく、 続けていける	29	3.4	-	10.3	6.9	3.4	6.9	6.9	10.3	-	3.4	6.9	-
	問題はあるが、 何とか続けていける	33	9.1	3.0	3.0	6.1	-	3.0	6.1	3.0	-	3.0	9.1	-
	続けていくのは、 やや難しい+かなり 難しい	51	5.9	3.9	-	7.8	9.8	2.0	2.0	2.0	5.9	3.9	2.0	2.0
勤務形態	フルタイムで 働いている	329	7.9	2.1	4.6	8.2	8.5	2.7	6.7	8.5	2.4	1.2	4.9	1.5
	パートタイムで 働いている	110	2.7	2.7	5.5	6.4	10.0	5.5	8.2	4.5	1.8	0.9	4.5	1.8
	働いていない	78	10.3	1.3	6.4	3.8	11.5	7.7	9.0	7.7	1.3	-	6.4	-
介護を理由 とした離 職・転職	自分が仕事を辞めた ことがある	20	5.0	-	-	5.0	10.0	5.0	15.0	10.0	-	-	10.0	-
	自分以外の家族・親 族が仕事を辞めたこ とがある	39	7.7	-	2.6	10.3	12.8	-	2.6	7.7	2.6	2.6	2.6	-
	自分が転職したこ とがある	4	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-
	自分以外の家族・親 族が転職したこ とがある	10	-	-	-	10.0	10.0	10.0	-	10.0	10.0	10.0	-	-
	介護のために仕事 を辞めた家族・親族は いない	447	7.4	2.2	5.4	7.2	9.4	4.7	7.4	7.4	1.8	0.7	5.1	1.3

	母数 (n)	圏域												
		桜	三重	県	八郷	下野	大矢知	河原田	水沢	保々	海蔵	橋北	楠	
全体	535	4.3	5.6	1.5	5.2	4.3	4.9	1.5	0.9	4.3	4.1	0.4	3.6	
性別	男性	244	4.9	6.1	1.2	4.1	4.9	5.7	-	1.2	4.9	4.1	0.4	3.7
	女性	291	3.8	5.2	1.7	6.2	3.8	4.1	2.7	0.7	3.8	4.1	0.3	3.4
年齢	40～44歳	91	3.3	8.8	-	3.3	5.5	6.6	4.4	-	2.2	3.3	-	2.2
	45～49歳	107	8.4	4.7	3.7	5.6	3.7	1.9	0.9	-	5.6	5.6	0.9	3.7
	50～54歳	123	1.6	8.1	-	4.1	1.6	4.1	-	-	4.1	4.9	-	3.3
	55～59歳	111	4.5	4.5	1.8	3.6	5.4	6.3	0.9	1.8	5.4	0.9	-	3.6
	60～64歳	103	3.9	1.9	1.9	9.7	5.8	5.8	1.9	2.9	3.9	5.8	1.0	4.9
圏域	北ブロック	197	-	-	-	14.2	11.7	13.2	-	-	11.7	11.2	-	-
	中ブロック	138	16.7	21.7	5.8	-	-	-	-	-	-	-	1.4	-
	南ブロック	200	-	-	-	-	-	-	4.0	2.5	-	-	-	9.5
世帯類型	ひとり暮らし	42	9.5	7.1	4.8	2.4	4.8	4.8	-	-	-	7.1	-	-
	夫婦のみの世帯	116	3.4	2.6	0.9	6.0	6.0	3.4	1.7	2.6	0.9	6.0	-	4.3
	夫婦と子どもの核家族世帯	233	4.7	6.0	1.3	5.2	3.4	5.6	0.9	-	4.3	2.1	0.4	2.1
	あなたと65歳以上の家族のみの世帯	68	4.4	5.9	1.5	5.9	7.4	5.9	-	2.9	5.9	5.9	-	5.9
	複数世帯同居	29	-	-	-	10.3	-	3.4	6.9	-	6.9	10.3	-	3.4
	その他の世帯	38	2.6	15.8	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	-	13.2	-	2.6	7.9
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	39	2.6	5.1	2.6	7.7	5.1	5.1	5.1	5.1	5.1	2.6	-	10.3
	以前、働きながら介護していたことがある	82	2.4	2.4	3.7	4.9	9.8	7.3	1.2	1.2	2.4	7.3	1.2	2.4
	働きながら介護したことはない	394	5.1	6.1	1.0	5.1	2.8	4.1	1.3	0.5	4.8	3.8	0.3	3.0
就労継続	問題なく、続けていける	29	-	3.4	6.9	6.9	10.3	3.4	-	-	3.4	6.9	-	-
	問題はあるが、何とか続けていける	33	3.0	3.0	3.0	6.1	9.1	9.1	3.0	-	6.1	6.1	-	6.1
	続けていくのは、やや難しい+かなり難しい	51	-	3.9	2.0	5.9	7.8	7.8	3.9	3.9	2.0	5.9	2.0	7.8
勤務形態	フルタイムで働いている	329	4.6	4.9	1.2	5.5	6.1	4.6	1.2	0.6	3.0	4.0	0.3	4.9
	パートタイムで働いている	110	2.7	10.0	2.7	3.6	1.8	7.3	2.7	0.9	7.3	4.5	-	1.8
	働いていない	78	6.4	2.6	1.3	5.1	1.3	3.8	1.3	1.3	5.1	3.8	1.3	1.3
介護を理由とした離職・転職	自分が仕事を辞めたことがある	20	-	10.0	5.0	10.0	-	-	5.0	-	5.0	5.0	-	-
	自分以外の家族・親族が仕事を辞めたことがある	39	5.1	2.6	2.6	2.6	5.1	10.3	-	2.6	2.6	10.3	-	5.1
	自分が転職したことがある	4	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-
	自分以外の家族・親族が転職したことがある	10	10.0	10.0	-	10.0	-	10.0	-	-	-	-	-	-
	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	447	4.3	5.6	1.3	5.4	4.3	4.7	1.6	0.7	4.5	4.0	0.4	3.4

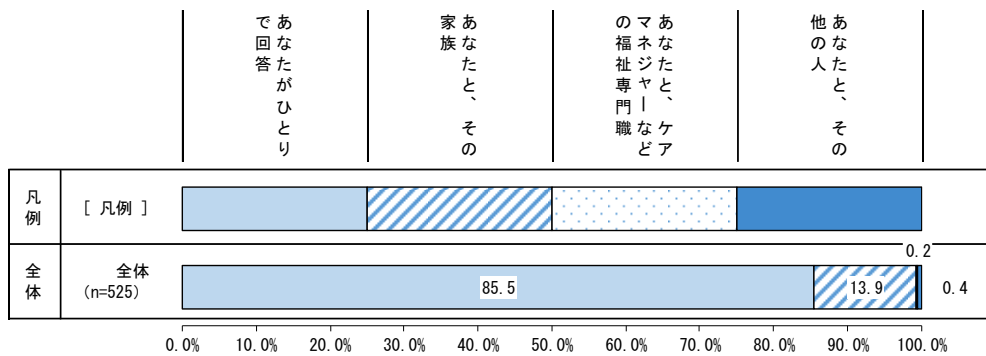
3. 調査結果

問1 ご本人の状況について

- 問1-1 このアンケートに回答する人は、あなた（封筒のあて名の人）とどのような続柄の人ですか。（○はひとつ）

【全体】
 ○ 回答者の宛名本人との続柄について、「あなたがひとりで回答」が85.5%で最も多く、次いで「あなたと、その家族」が13.9%、「あなたと、その他の人」が0.4%となっています。

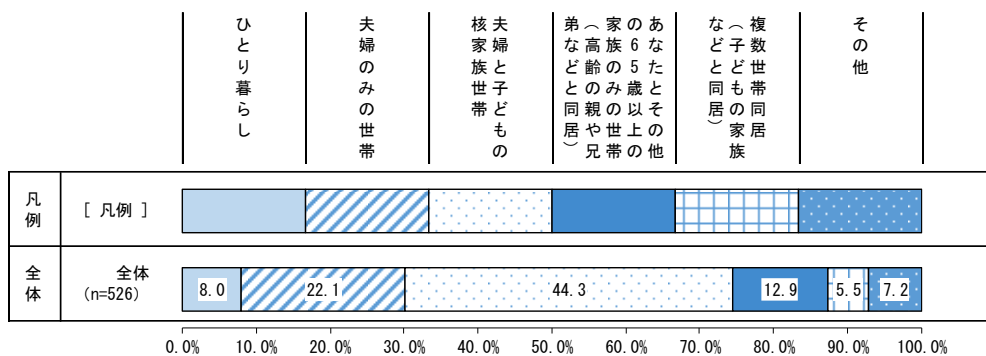
【回答者の宛名本人との続柄】



- 問1-2 令和4年12月1日現在の世帯の状況を教えてください。（○はひとつ）

【全体】
 ○ 世帯類型について、「夫婦と子どもの核家族世帯」が44.3%で最も多く、次いで「夫婦のみの世帯」が22.1%、「あなたとその他の65歳以上の家族のみの世帯（高齢の親や兄弟など同居）」が12.9%となっています。

【世帯類型】

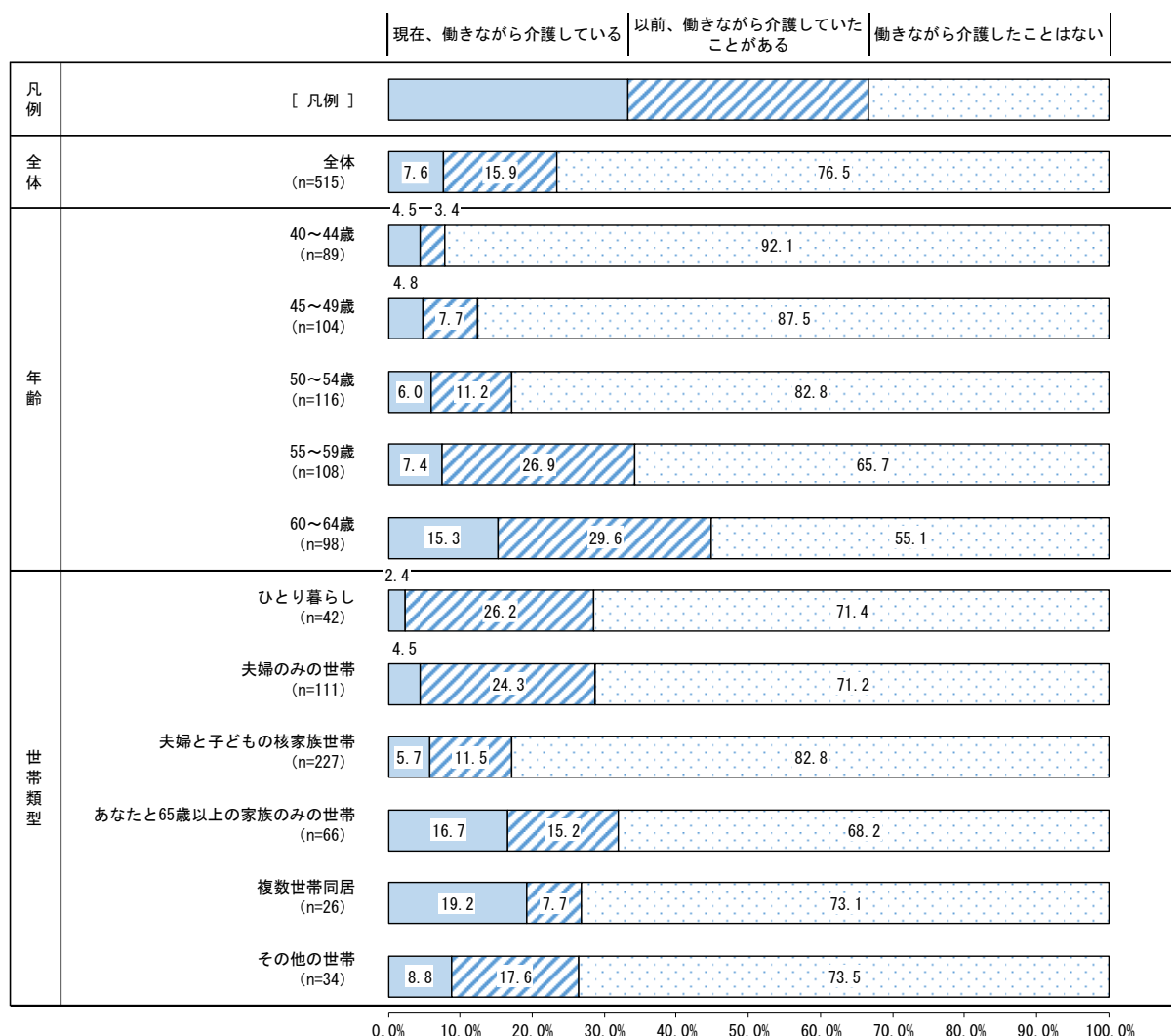


問2 介護と就労について

- 問2-1 これまでに、ご自分が働きながら、ご家族・ご親族のどなたかを介護されたことはありますか。(〇はひとつ)

<p>【全体】</p> <p>○ 就労しながら介護経験の有無について、「働きながら介護したことはない」が76.5%で最も多く、次いで「以前、働きながら介護していたことがある」が15.9%、「現在、働きながら介護している」が7.6%となっています。</p> <p>【年齢】</p> <p>○ 年齢が高いほど「現在、働きながら介護している」「以前、働きながら介護していたことがある」が多くなる傾向がみられます。</p> <p>【世帯類型】</p> <p>○ 「現在、働きながら介護している」はあなたと65歳以上の家族のみの世帯が16.7%、複数世帯同居が19.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「以前、働きながら介護していたことがある」はひとり暮らしが26.2%、夫婦のみの世帯が24.3%と他の区分に比べて多くなっています。</p>

【就労しながら介護経験の有無】



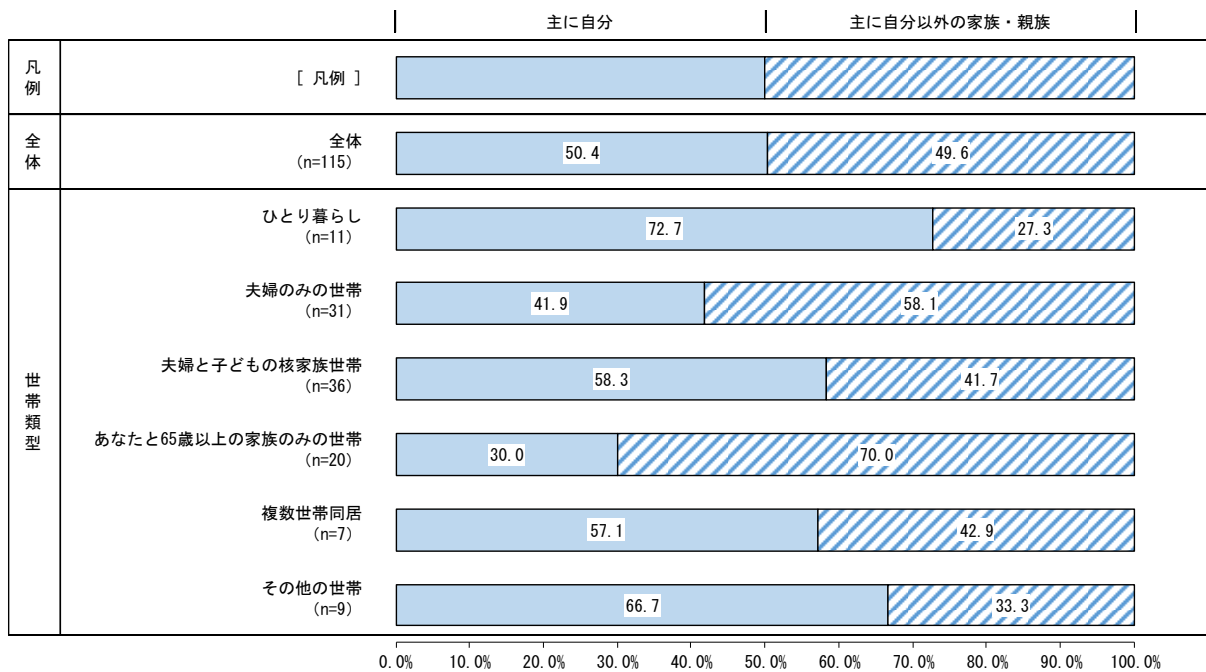
【問2-1で「1. 現在、働きながら介護している」「2. 以前、働きながら介護していたことがある」を選んだ人のみ回答】

●問2-1-① 主に介護している（いた）のはどなたですか。（○はひとつ）

【全体】
 ○ 主な介護者について、「主に自分」が 50.4%、「主に自分以外の家族・親族」が 49.6%となっています。

【世帯類型】
 ○ 「主に自分」は夫婦のみの世帯が 41.9%、あなたと 65 歳以上の家族のみの世帯が 30.0%と他の区分に比べて少なくなっています。
 ○ 「主に自分以外の家族・親族」は夫婦のみの世帯が 58.1%、あなたと 65 歳以上の家族のみの世帯が 70.0%と他の区分に比べて多くなっています。

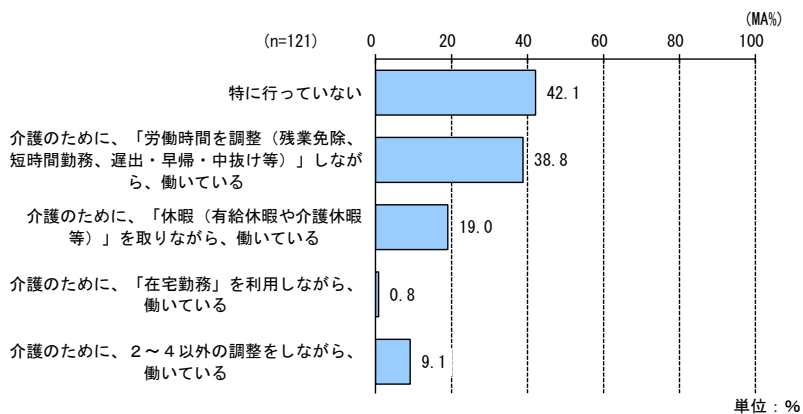
【主な介護者】



- 問2-1-② 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしてはいますか（しましたか）。（当てはまるものすべてに○）

- 【全体】**
 ○ 働き方の調整について、「特に行っていない」が42.1%で最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が38.8%、「介護のために、「休暇（有給休暇や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が19.0%となっています。
- 【圏域】**
 ○ 「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」は南ブロックが47.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【勤務形態】**
 ○ 「介護のために、「休暇（有給休暇や介護休暇等）」を取りながら、働いている」はフルタイムで働いているが23.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【働き方の調整(MA)】

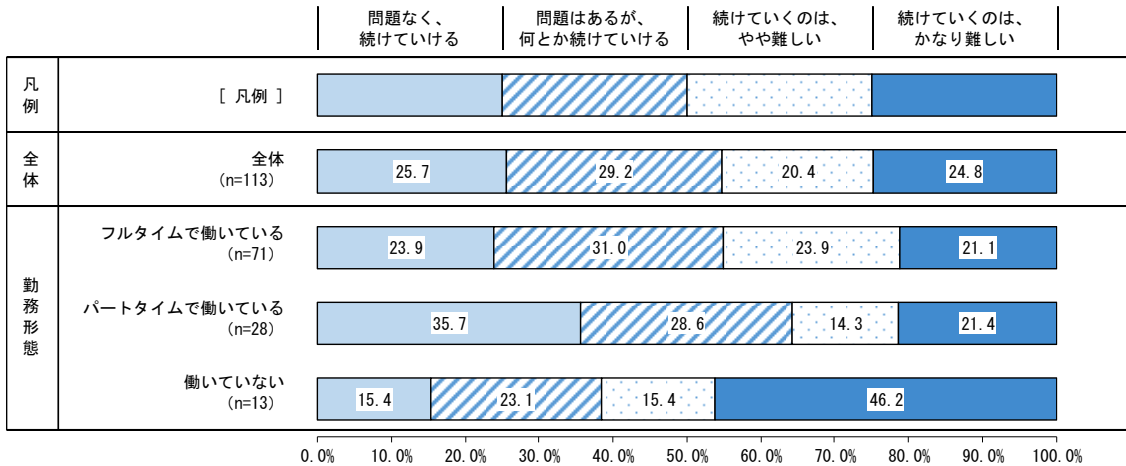


		母数 (n)	働き方の調整(MA)				
			特に行っていない	等務調介 「遅出・早帰・中抜け等」 しながら、働いている	な休介 が暇護 ら、の 働い てい る	を介 利用 した ため に、 「在 宅勤 務」 を 取 り	調介 護を した ため に、 2 働 い 4 て い 外 の
全体		121	42.1	38.8	19.0	0.8	9.1
性別	男性	49	42.9	36.7	22.4	2.0	8.2
	女性	72	41.7	40.3	16.7	-	9.7
年齢	40～44歳	7	85.7	14.3	-	-	-
	45～49歳	13	38.5	38.5	7.7	-	15.4
	50～54歳	20	30.0	40.0	30.0	-	15.0
	55～59歳	37	35.1	54.1	18.9	-	2.7
	60～64歳	44	47.7	29.5	20.5	2.3	11.4
圏域	北ブロック	53	39.6	37.7	22.6	-	7.5
	中ブロック	26	46.2	26.9	11.5	-	19.2
	南ブロック	42	42.9	47.6	19.0	2.4	4.8
勤務形態	フルタイムで働いている	74	40.5	37.8	23.0	1.4	12.2
	パートタイムで働いている	29	48.3	37.9	13.8	-	3.4
	働いていない	16	37.5	43.8	12.5	-	6.3

●問2-1-③ 働きながら介護を続けていけそうですか（続けられましたか）。（○はひとつ）

- 【全体】**
- 今後の仕事と介護の両立について、「問題はあるが、何とか続けていける」が29.2%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が25.7%、「続けていくのは、かなり難しい」が24.8%となっています。
- 【勤務形態】**
- 「問題なく、続けていける」はパートタイムで働いているが35.7%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「続けていくのは、やや難しい」はフルタイムで働いているが23.9%と他の区分に比べて多くなっています。

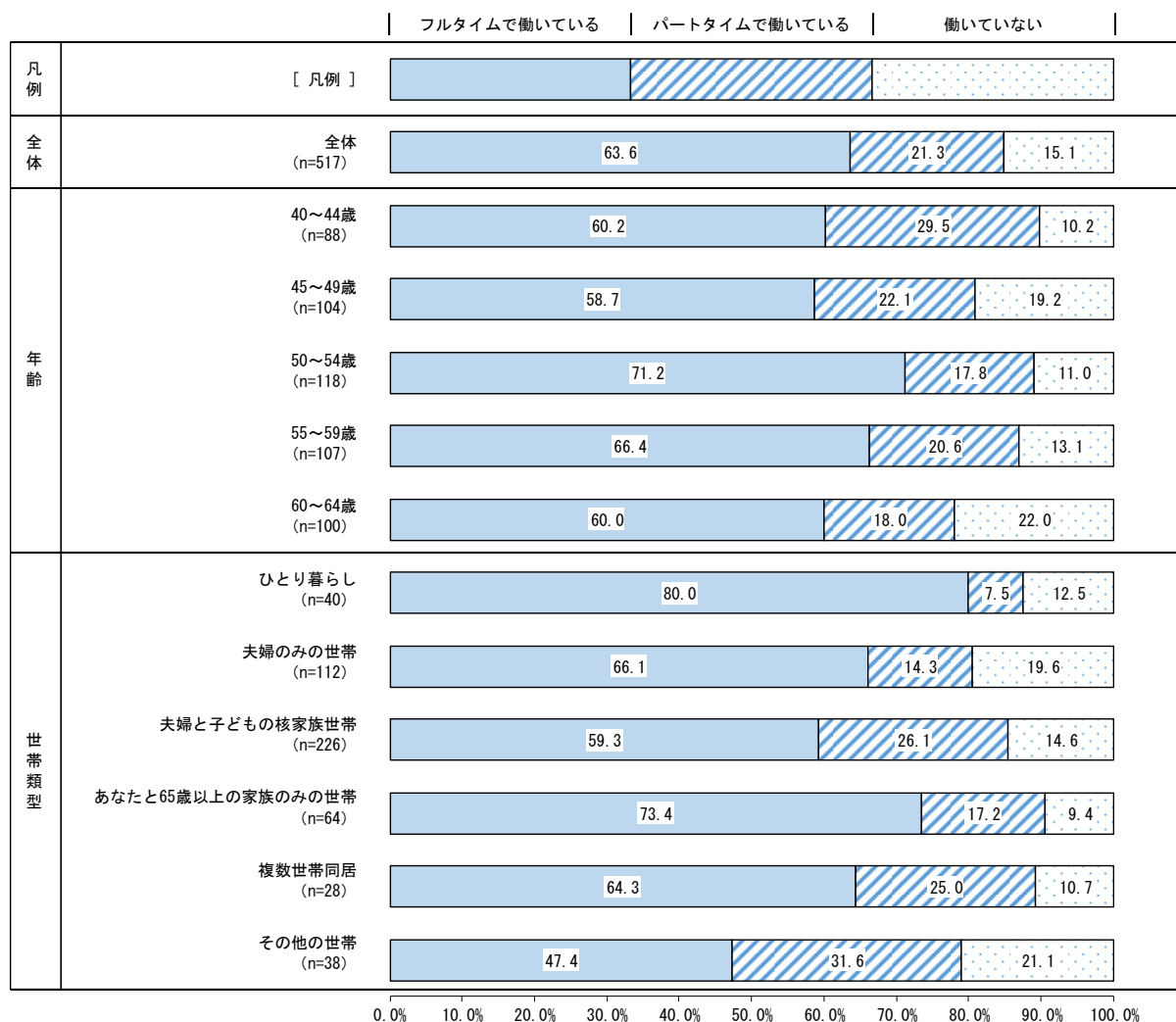
【今後の仕事と介護の両立】



●問2-2 現在の勤務形態について、ご回答ください。(○はひとつ)

- 【全体】**
 ○ 現在の勤務形態について、「フルタイムで働いている」が63.6%で最も多く、次いで「パートタイムで働いている」が21.3%、「働いていない」が15.1%となっています。
- 【年齢】**
 ○ 「フルタイムで働いている」は50～54歳が71.2%、55～59歳が66.4%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「パートタイムで働いている」は40～44歳が29.5%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「働いていない」は45～49歳が19.2%、60～64歳が22.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【世帯類型】**
 ○ 「パートタイムで働いている」はひとり暮らしが7.5%、夫婦のみの世帯が14.3%、あなたと65歳以上の家族のみの世帯が17.2%と他の区分に比べて少なくなっています。
 ○ 「働いていない」は夫婦のみの世帯が19.6%、その他の世帯が21.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【現在の勤務形態】

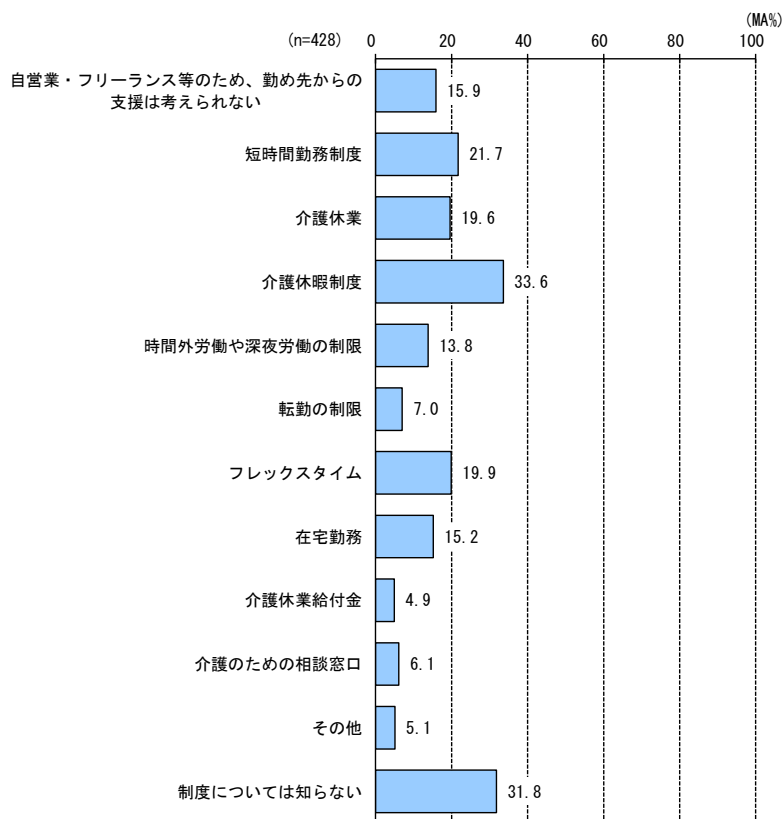


【問2-2で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」を選んだ人のみ回答】

●問2-2-① 勤め先には、次のような制度がありますか。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 勤め先にある支援制度について、「介護休暇制度」が33.6%で最も多く、次いで「制度については知らない」が31.8%、「短時間勤務制度」が21.7%となっています。
- 【圏域】**
- 「介護休暇制度」は北ブロックが40.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「転勤の制限」は中ブロックが13.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「制度については知らない」は南ブロックが38.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【介護経験の有無】**
- 「フレックスタイム」は現在、働きながら介護しているが5.4%と他の区分に比べて少なくなっています。

【勤め先にある支援制度(MA)】



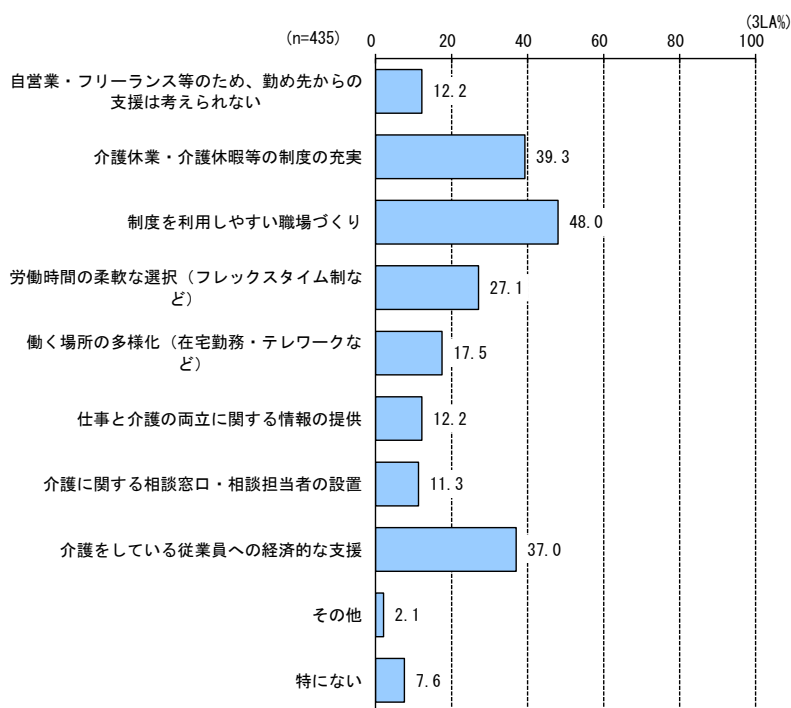
	母数 (n)	勤め先にある支援制度(MA)											制度については知らない	
		援は考えられない	自営業・フリーランス等	短時間勤務制度	介護休業	介護休暇制度	制限時間外労働や深夜労働の	転勤の制限	フレックスタイム	在宅勤務	介護休業給付金	介護のための相談窓口		その他
全体	428	15.9	21.7	19.6	33.6	13.8	7.0	19.9	15.2	4.9	6.1	5.1	31.8	
性別	男性	225	14.7	23.6	23.6	38.7	19.1	9.3	28.4	21.8	6.7	8.4	7.1	25.8
	女性	203	17.2	19.7	15.3	28.1	7.9	4.4	10.3	7.9	3.0	3.4	3.0	38.4
年齢	40~44歳	77	13.0	24.7	16.9	41.6	9.1	9.1	26.0	18.2	3.9	5.2	7.8	31.2
	45~49歳	83	12.0	27.7	22.9	33.7	19.3	7.2	24.1	15.7	9.6	4.8	3.6	34.9
	50~54歳	100	12.0	16.0	18.0	32.0	12.0	7.0	17.0	15.0	4.0	6.0	5.0	37.0
	55~59歳	92	18.5	27.2	23.9	33.7	17.4	5.4	17.4	13.0	6.5	9.8	5.4	23.9
	60~64歳	76	25.0	13.2	15.8	27.6	10.5	6.6	15.8	14.5	-	3.9	3.9	31.6
圏域	北ブロック	160	13.1	24.4	21.9	40.6	15.0	5.6	21.9	16.3	5.6	8.8	5.6	26.3
	中ブロック	110	16.4	18.2	20.9	32.7	15.5	13.6	20.9	15.5	4.5	5.5	7.3	30.9
	南ブロック	158	18.4	21.5	16.5	27.2	11.4	3.8	17.1	13.9	4.4	3.8	3.2	38.0
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	37	13.5	10.8	8.1	37.8	-	2.7	5.4	2.7	-	8.1	5.4	29.7
	以前、働きながら介護していたことがある	65	16.9	16.9	29.2	32.3	7.7	6.2	24.6	15.4	6.2	6.2	1.5	24.6
	働きながら介護したことはない	317	15.8	24.6	19.2	34.1	17.0	7.9	21.1	17.0	5.4	6.0	5.4	33.1
就労継続	問題なく、続けていける	26	7.7	11.5	23.1	23.1	11.5	7.7	19.2	11.5	7.7	3.8	-	42.3
	問題はあるが、何とか続けていける	30	16.7	20.0	26.7	40.0	-	3.3	10.0	6.7	3.3	13.3	6.7	20.0
	続けていくのは、やや難しい+かなり難しい	42	21.4	11.9	19.0	40.5	4.8	2.4	16.7	14.3	2.4	4.8	2.4	23.8

- 問2-2-② 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いませんか。(〇は3つまで)

【全体】
 ○ 仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援について、「制度を利用しやすい職場づくり」が 48.0%で最も多く、次いで「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 39.3%、「介護をしている従業員への経済的な支援」が 37.0%となっています。

【介護経験の有無】
 ○ 「介護をしている従業員への経済的な支援」は以前、現在、働きながら介護しているが 26.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

【仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援(3LA)】



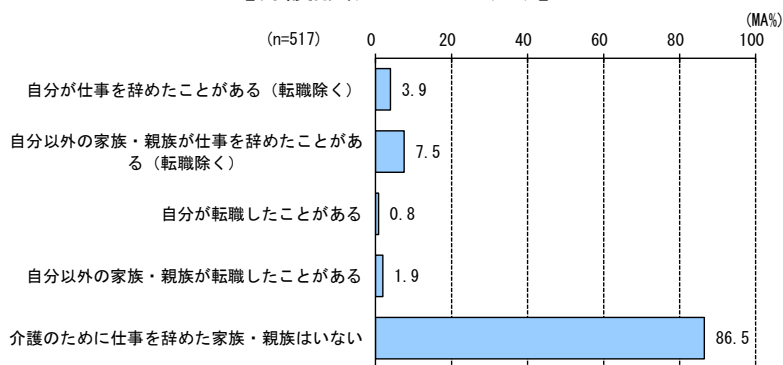
単位：%

	母数 (n)	仕事と介護の両立に効果がある勤め先からの支援(3LA)											
		援のため、勤め先から考えられない	自営業・フリーランス等の支援	制度の充実・介護休業等の	つくりやすい職場	制度を利用しやすい職場	労働時間の柔軟な選択	働く場所の多様化 (在宅勤務・テレワークなど)	勤務場の柔軟な選択	仕事と介護の両立に関する情報の提供	相談に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他
全体	435	12.2	39.3	48.0	27.1	17.5	12.2	11.3	37.0	2.1	7.6		
性別	男性	226	12.8	37.6	48.2	23.9	19.9	11.1	13.7	36.7	3.5	7.1	
	女性	209	11.5	41.1	47.8	30.6	14.8	13.4	8.6	37.3	0.5	8.1	
年齢	40~44歳	79	8.9	48.1	55.7	35.4	38.0	6.3	5.1	36.7	3.8	5.1	
	45~49歳	84	8.3	36.9	48.8	20.2	16.7	14.3	7.1	33.3	1.2	10.7	
	50~54歳	104	9.6	40.4	51.0	32.7	13.5	11.5	14.4	46.2	1.0	4.8	
	55~59歳	92	13.0	38.0	44.6	23.9	14.1	16.3	15.2	30.4	2.2	12.0	
圏域	60~64歳	76	22.4	32.9	39.5	22.4	6.6	11.8	13.2	36.8	2.6	5.3	
	北ブロック	166	10.2	46.4	51.2	31.3	24.1	10.8	9.6	34.9	0.6	5.4	
	中ブロック	110	10.0	29.1	45.5	26.4	15.5	14.5	16.4	37.3	3.6	11.8	
介護経験の有無	南ブロック	159	15.7	39.0	46.5	23.3	11.9	11.9	9.4	39.0	2.5	6.9	
	現在、働きながら介護している	36	13.9	30.6	36.1	30.6	16.7	8.3	5.6	36.1	2.8	5.6	
	以前、働きながら介護していたことがある	64	14.1	34.4	51.6	34.4	14.1	15.6	12.5	26.6	1.6	9.4	
働きながら介護したことはない	325	11.4	41.5	49.2	26.2	18.8	12.0	11.4	39.7	1.8	6.8		

- 問2-3 ご家族やご親族の中で、介護を主な理由として仕事を辞めたことのある方はいますか。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 介護離職について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が 86.5%で最も多く、次いで「自分以外の家族・親族が仕事を辞めたことがある（転職除く）」が7.5%、「自分が仕事を辞めたことがある（転職除く）」が3.9%となっています。
- 【介護経験の有無】**
 ○ 「自分以外の家族・親族が仕事を辞めたことがある（転職除く）」は以前、働きながら介護していたことがあるが14.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【勤務形態】**
 ○ 「自分以外の家族・親族が仕事を辞めたことがある（転職除く）」はフルタイムで働いているが6.8%と他の区分に比べて少なくなっています。

【介護離職について(MA)】



単位：%

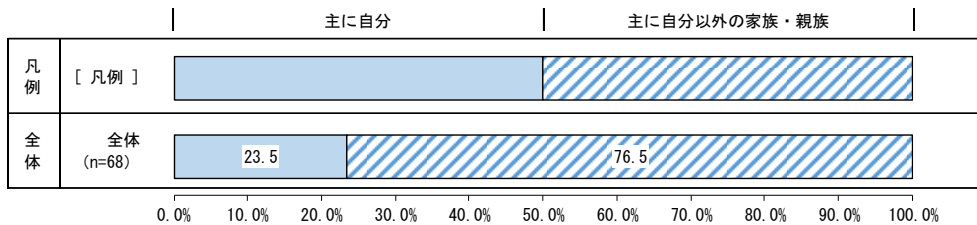
	母数 (n)	介護離職について(MA)					
		自分が仕事を辞めたことがある（転職除く）	自分以外の家族・親族が仕事を辞めたことがある（転職除く）	自分が転職したことがある	自分以外の家族・親族が転職したことがある	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	
全体	517	3.9	7.5	0.8	1.9	86.5	
圏域	北ブロック	193	2.6	8.8	1.0	1.6	87.0
	中ブロック	131	4.6	6.1	0.8	1.5	87.0
	南ブロック	193	4.7	7.3	0.5	2.6	85.5
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	36	8.3	8.3	5.6	5.6	77.8
	以前、働きながら介護していたことがある	81	9.9	14.8	1.2	6.2	69.1
	働きながら介護したことはない	389	2.1	5.9	-	0.8	91.3
勤務形態	フルタイムで働いている	322	1.9	6.8	0.6	1.9	89.8
	パートタイムで働いている	107	5.6	8.4	-	0.9	85.0
	働いていない	75	8.0	9.3	1.3	2.7	78.7

【問2-3で「1. 自分が仕事を辞めたことがある（転職除く）」「2. 自分以外の家族・親族が仕事を辞めたことがある（転職除く）」「3. 自分が転職したことがある」「4. 自分以外の家族・親族が転職したことがある」を選んだ人のみ回答】

●問2-3-① その時、主に介護していたのはどなたですか。（○はひとつ）

【全体】
○ 介護離職した主な介護者について、「主に自分」が 23.5%、「主に自分以外の家族・親族」が 76.5%となっています。

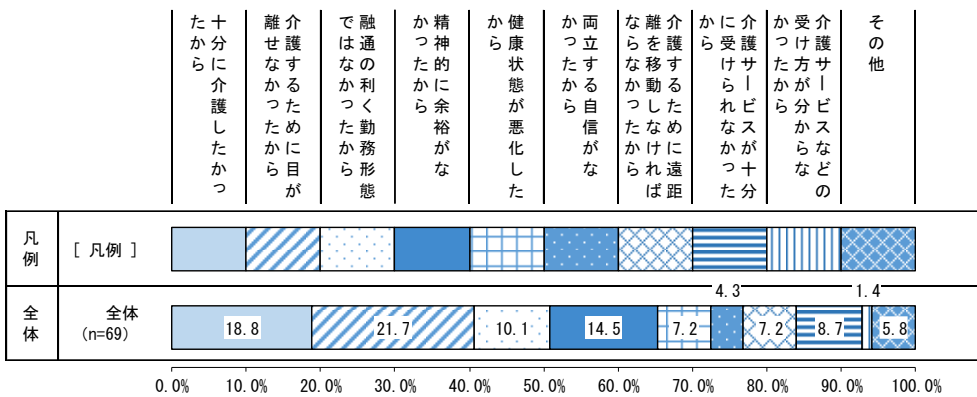
【介護離職した主な介護者】



●問2-3-② 仕事を辞めたり、転職したりしなければならなかった最も大きな理由は何ですか。（○はひとつ）

【全体】
○ 介護離職の理由について、「介護するために目が離せなかったから」が21.7%で最も多く、次いで「十分に介護したかったから」が 18.8%、「精神的に余裕がなかったから」が 14.5%となっています。

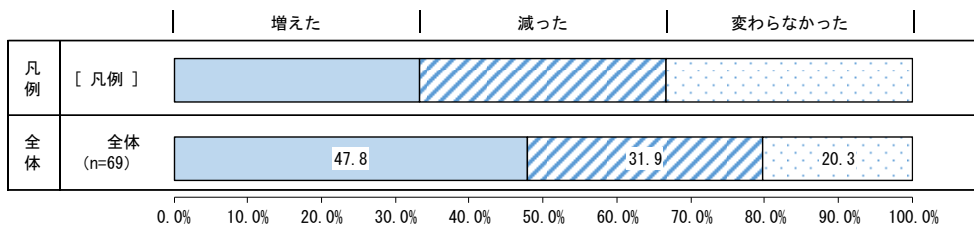
【介護離職の理由】



- 問2-3-③ 仕事を辞めたり、転職したりしたことで、経済的な負担は変化しましたか。(○はひとつ)

【全体】
 ○ 経済的な負担の変化について、「増えた」が47.8%で最も多く、次いで「減った」が31.9%、「変わらなかった」が20.3%となっています。

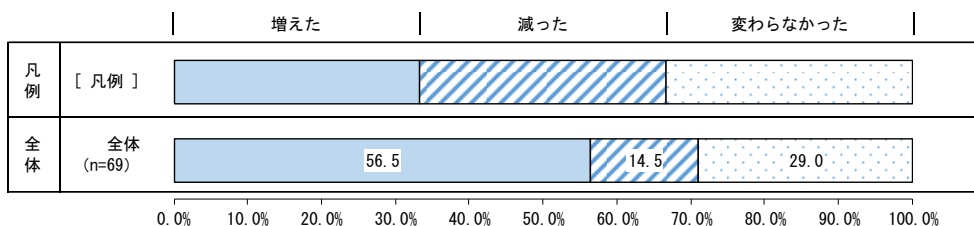
【経済的な負担の変化】



- 問2-3-④ 仕事を辞めたり、転職したりしたことで、精神的な負担は変化しましたか。(○はひとつ)

【全体】
 ○ 精神的な負担の変化について、「増えた」が56.5%で最も多く、次いで「変わらなかった」が29.0%、「減った」が14.5%となっています。

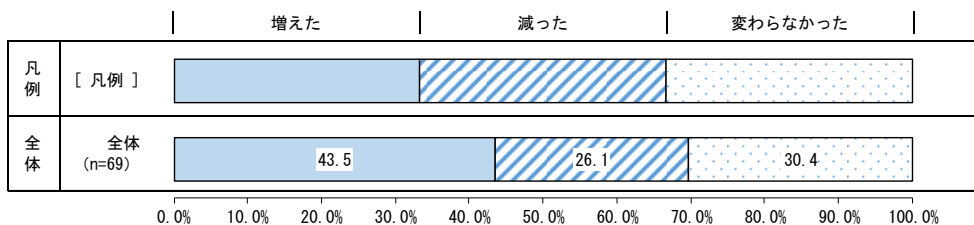
【精神的な負担の変化】



- 問2-3-⑤ 仕事を辞めたり、転職したりしたことで、肉体的な負担は変化しましたか。(○はひとつ)

【全体】
 ○ 肉体的な負担の変化について、「増えた」が43.5%で最も多く、次いで「変わらなかった」が30.4%、「減った」が26.1%となっています。

【肉体的な負担の変化】

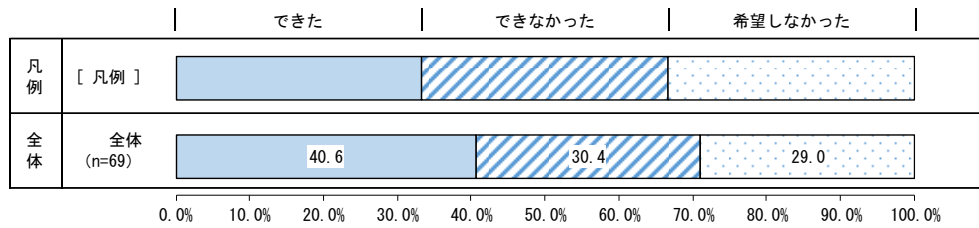


●問2-3-⑥ 再就職したり、復職したりすることはできましたか。(○はひとつ)

【全体】

○ 再就職や復職についてについて、「できた」が40.6%で最も多く、次いで「できなかった」が30.4%、「希望しなかった」が29.0%となっています。

【再就職や復職について】

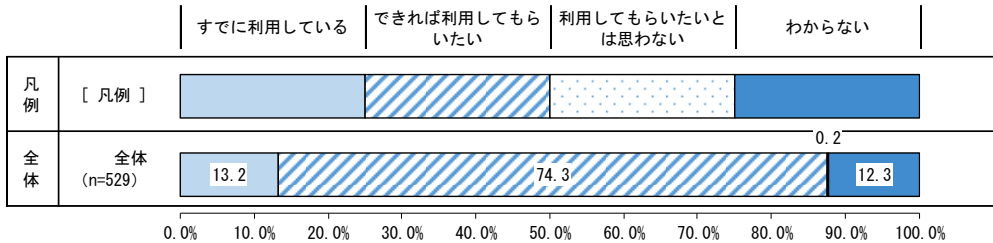


問3 介護保険のサービスについて

- 問3-1 あなたは、ご家族に介護が必要になった場合、介護保険のサービスを受けてもらいたいと思いますか。(〇はひとつ)

【全体】
 ○ 介護保険サービスの利用希望について、「できれば利用してもらいたい」が74.3%で最も多く、次いで「すでに利用している」が13.2%、「わからない」が12.3%となっています。

【介護保険サービスの利用希望】



【問3-1で「1. すでに利用している」または「2. できれば利用してもらいたい」を選んだ人のみ回答】

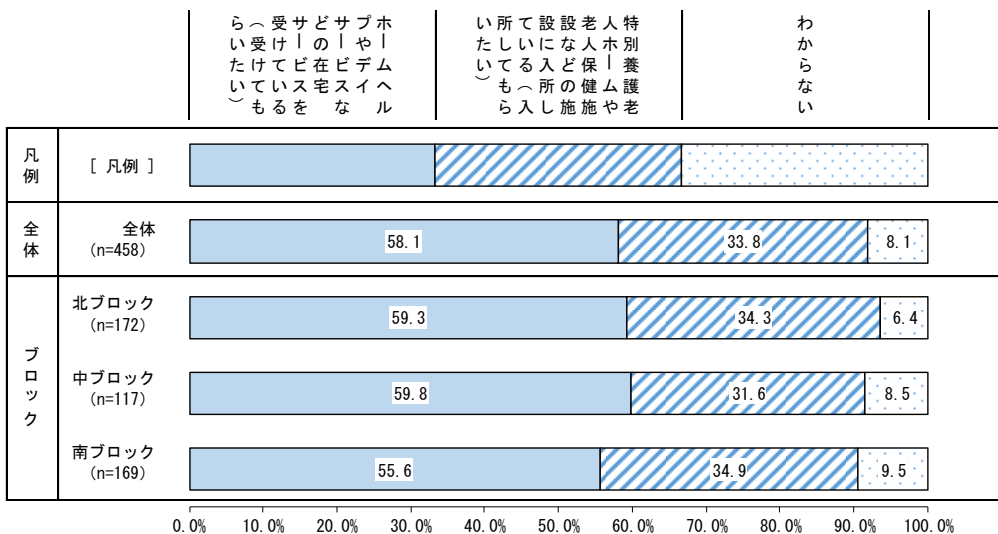
- 問3-1-① 介護保険制度を活用して、主にどのようなサービスを利用していますか、あるいは利用してもらいたいですか。(〇はひとつ)

【全体】
 ○ 介護保険サービスの利用状況について、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けている（受けてもらいたい）」が58.1%で最も多く、次いで「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所している（入所してもらいたい）」が33.8%、「わからない」が8.1%となっています。

【圏域】

- 「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けている（受けてもらいたい）」は南ブロックが55.6%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所している（入所してもらいたい）」は中ブロックが31.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

【介護保険サービスの利用状況】

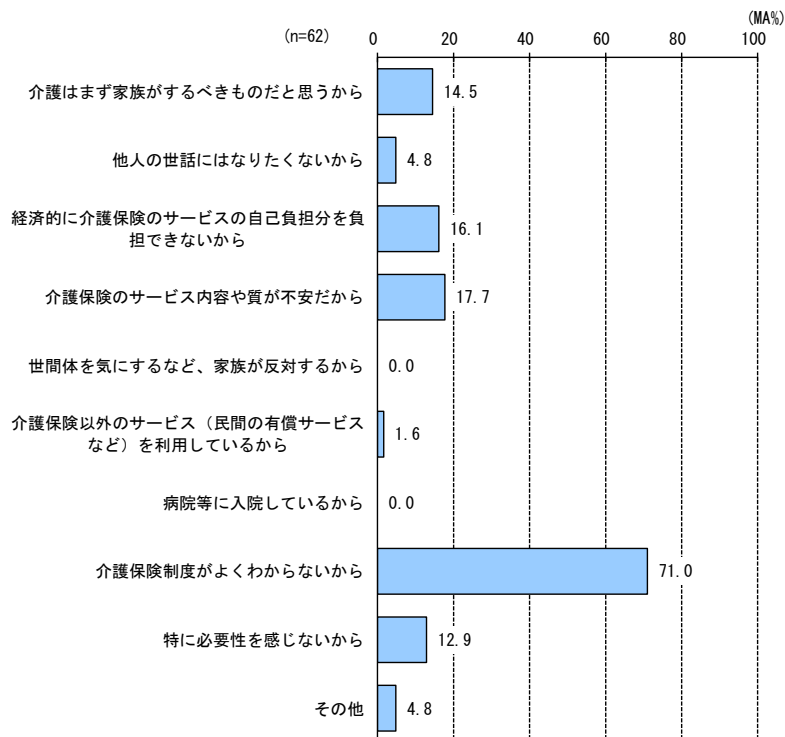


【問3-1で「3. 利用してもらいたいとは思わない」または「4. わからない」を選んだ人のみ回答】

●問3-1-② その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 利用してもらいたくない（またはわからない）理由について、「介護保険制度がよくわからないから」が71.0%で最も多く、次いで「介護保険のサービス内容や質が不安だから」が17.7%、「経済的に介護保険のサービスの自己負担分を負担できないから」が16.1%となっています。
- 【圏域】**
- 「経済的に介護保険のサービスの自己負担分を負担できないから」は南ブロックが20.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【介護経験の有無】**
- 「介護保険のサービス内容や質が不安だから」は以前、働きながら介護していたことがるが40.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【利用してもらいたくない（またはわからない）理由(MA)】



単位：％

		母数 (n)	利用してもらいたくない（またはわからない）理由(MA)				
			か ら 介 護 は ま ず だ と 思 う	た く 人 の 世 話 に は な り	ら 分 を 負 担 で き な い か	ら サ ー ビ ス 的 に 介 護 保 険 の	ら 内 容 や 質 が 不 安 だ か
全体		62	14.5	4.8	16.1	17.7	-
性別	男性	40	17.5	-	12.5	22.5	-
	女性	22	9.1	13.6	22.7	9.1	-
年齢	40～44歳	11	9.1	-	9.1	-	-
	45～49歳	13	23.1	7.7	15.4	7.7	-
	50～54歳	16	18.8	12.5	25.0	18.8	-
	55～59歳	12	16.7	-	-	25.0	-
	60～64歳	10	-	-	30.0	40.0	-
圏域	北ブロック	20	15.0	-	15.0	20.0	-
	中ブロック	17	17.6	5.9	11.8	17.6	-
	南ブロック	25	12.0	8.0	20.0	16.0	-
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	1	100.0	-	-	-	-
	以前、働きながら介護していたことがある	5	-	20.0	20.0	40.0	-
	働きながら介護したことはない	52	15.4	1.9	17.3	17.3	-

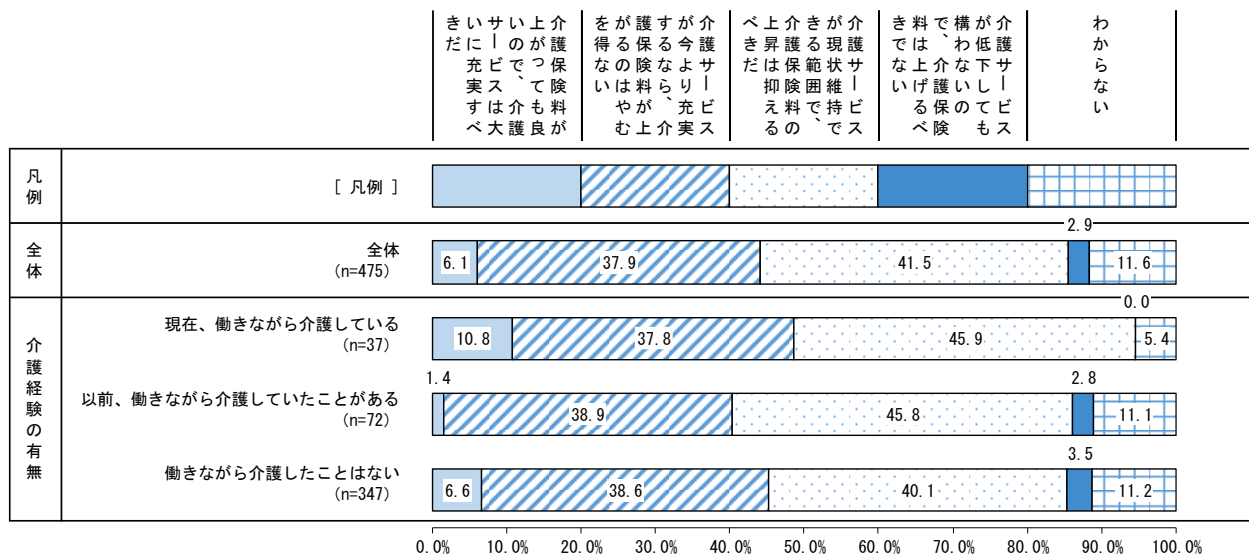
単位：％

		母数 (n)	利用してもらいたくない（またはわからない）理由(MA)				
			用 サ ー ビ ス 介 護 し て い る か ら を 償 利	る 病 院 等 に 入 院 し て い	わ か ら な い 制 度 が よ く	い 特 に 必 要 性 を 感 じ な	そ の 他
全体		62	1.6	-	71.0	12.9	4.8
性別	男性	40	2.5	-	70.0	15.0	2.5
	女性	22	-	-	72.7	9.1	9.1
年齢	40～44歳	11	-	-	63.6	18.2	9.1
	45～49歳	13	7.7	-	84.6	7.7	7.7
	50～54歳	16	-	-	81.3	-	-
	55～59歳	12	-	-	58.3	25.0	-
	60～64歳	10	-	-	60.0	20.0	10.0
圏域	北ブロック	20	5.0	-	75.0	10.0	5.0
	中ブロック	17	-	-	82.4	5.9	5.9
	南ブロック	25	-	-	60.0	20.0	4.0
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	1	-	-	-	100.0	-
	以前、働きながら介護していたことがある	5	20.0	-	80.0	20.0	20.0
	働きながら介護したことはない	52	-	-	73.1	9.6	3.8

- 問3-2 介護保険は急速に利用が増え、現状のまま伸びていくと、将来の介護保険料は現在よりもかなり上昇することが予測されています。介護サービスと介護保険料とのバランスについてどう思いますか。(○はひとつ)

【全体】
 ○ 介護サービスと介護保険料とのバランスについて、「介護サービスが現状維持できる範囲で、介護保険料の上昇は抑えるべきだ」が 41.5%で最も多く、次いで「介護サービスが今より充実するなら、介護保険料が上がるのはやむを得ない」が 37.9%、「わからない」が 11.6%となっています。
【介護経験の有無】
 ○ 「介護保険料が上がっても良いので、介護サービスは大いに充実すべきだ」は現在、働きながら介護しているが 10.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【介護サービスと介護保険料とのバランスについて】

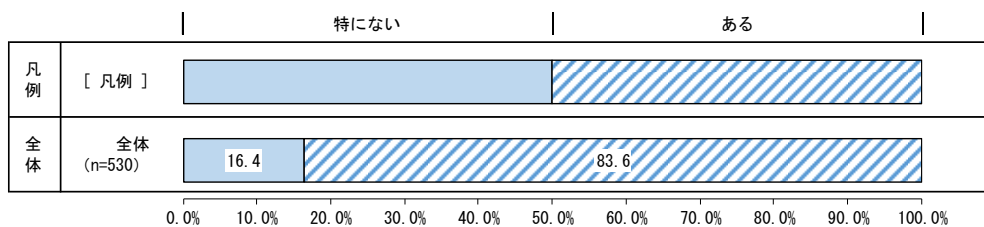


問4 日常生活の不安について

- 問4-1 あなたは、将来に向けて、不安に思うことがありますか。(○はひとつ)

【全体】
○ 将来への不安について、「特にない」が16.4%、「ある」が83.6%となっています。

【将来への不安】



【問4-1で「2. ある」を選んだ人のみ回答】

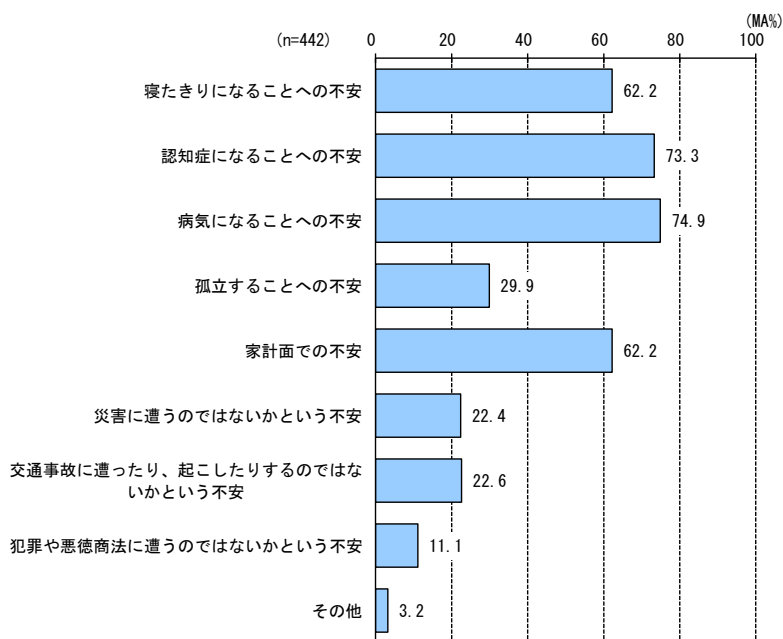
- 問4-1-① どのようなことが不安ですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】
○ 不安に感じることにについて、「病気になることへの不安」が74.9%で最も多く、次いで「認知症になることへの不安」が73.3%、「寝たきりになることへの不安」「家計面での不安」が62.2%となっています。

【圏域】
○ 「交通事故に遭ったり、起こしたりするのではないかと不安」は南ブロックが26.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【勤務形態】
○ 「家計面での不安」はパートタイムで働いているが72.2%と他の区分に比べて多くなっています。

【不安に感じること (MA)】



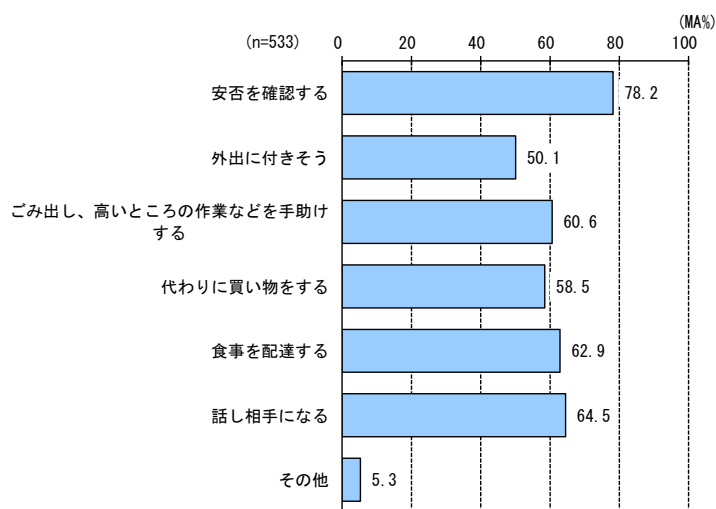
		母数 (n)	不安に感じること (MA)								
			と寝たきりになることへの不安	への認知症になることへの不安	の病気になることへの不安	不安に孤立することへの不安	家計面での不安	な災害に遭うのでは不安	り、交通事故に遭ったという不安	と犯罪や悪徳商法に遭うのでは不安	その他
全体		442	62.2	73.3	74.9	29.9	62.2	22.4	22.6	11.1	3.2
性別	男性	198	64.1	74.7	73.2	31.8	56.6	21.7	23.7	12.1	2.0
	女性	244	60.7	72.1	76.2	28.3	66.8	23.0	21.7	10.2	4.1
年齢	40～44歳	79	45.6	55.7	73.4	26.6	65.8	22.8	29.1	11.4	7.6
	45～49歳	77	53.2	74.0	71.4	24.7	59.7	22.1	19.5	7.8	2.6
	50～54歳	104	73.1	83.7	76.9	37.5	67.3	23.1	26.9	16.3	-
	55～59歳	98	62.2	75.5	77.6	35.7	66.3	23.5	19.4	8.2	1.0
	60～64歳	84	72.6	73.8	73.8	21.4	50.0	20.2	17.9	10.7	6.0
圏域	北ブロック	166	65.7	78.3	74.7	31.3	57.2	22.3	19.9	10.8	3.6
	中ブロック	115	60.0	74.8	80.0	34.8	65.2	24.3	21.7	13.9	3.5
	南ブロック	161	60.2	67.1	71.4	24.8	65.2	21.1	26.1	9.3	2.5
勤務形態	フルタイムで働いている	274	61.3	75.2	73.7	30.7	58.0	21.2	23.7	11.7	2.6
	パートタイムで働いている	90	57.8	65.6	74.4	20.0	72.2	20.0	15.6	7.8	3.3
	働いていない	65	67.7	75.4	83.1	41.5	66.2	30.8	29.2	10.8	4.6

問5 日常生活の支援について

- 問5-1 介護や支援が必要な人の日常生活を手助けするために、どのようなことが必要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】
○ 要介護・要支援者を手助けするために必要と思う支援について、「安否を確認する」が78.2%で最も多く、次いで「話し相手になる」が64.5%、「食事を配達する」が62.9%となっています。
【介護経験の有無】
○ 「外出に付きそう」は現在、働きながら介護しているが71.8%と他の区分に比べて多くなっています。
○ 「食事を配達する」は働きながら介護したことはないが64.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【要介護・要支援者を手助けするために必要と思う支援(MA)】



単位：%

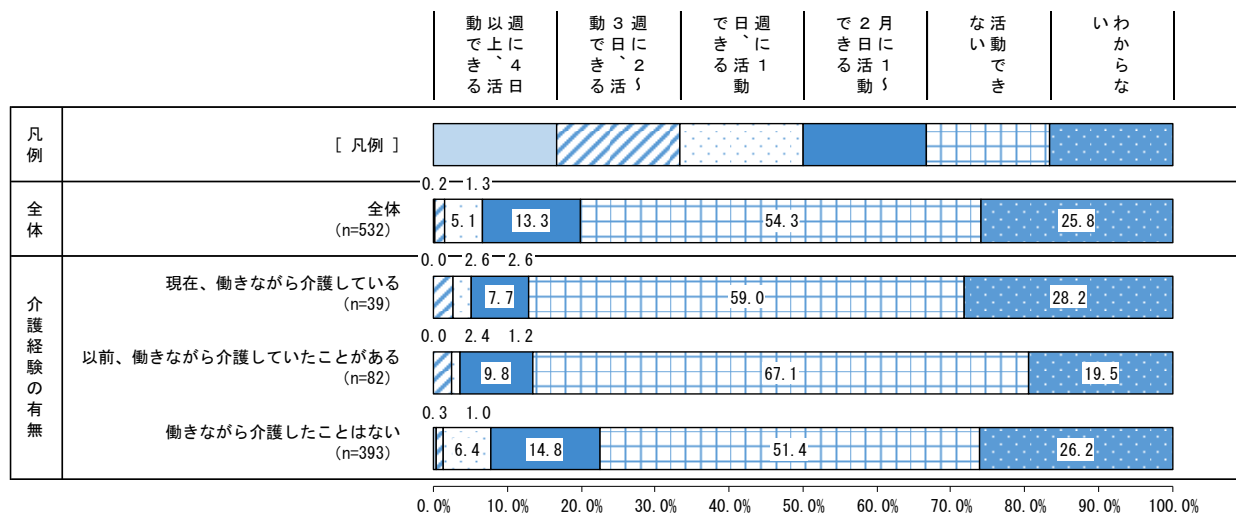
	母数(n)	要介護・要支援者を手助けするために必要と思う支援(MA)							
		安否を確認する	外出に付きそう	手助けする ごみ出し、高いところの作業	代わりに買い物をする	食事を配達する	話し相手になる	その他	
全体	533	78.2	50.1	60.6	58.5	62.9	64.5	5.3	
性別	男性	242	75.6	42.6	53.7	50.8	55.0	55.4	5.8
	女性	291	80.4	56.4	66.3	64.9	69.4	72.2	4.8
年齢	40～44歳	91	80.2	52.7	62.6	64.8	69.2	72.5	7.7
	45～49歳	106	79.2	44.3	49.1	57.5	62.3	57.5	3.8
	50～54歳	123	79.7	49.6	57.7	52.8	57.7	65.0	6.5
	55～59歳	111	75.7	53.2	70.3	63.1	61.3	66.7	3.6
	60～64歳	102	76.5	51.0	63.7	55.9	65.7	61.8	4.9
圏域	北ブロック	197	78.2	50.3	62.9	59.4	62.4	60.9	4.1
	中ブロック	137	78.8	51.1	59.1	52.6	63.5	65.0	5.1
	南ブロック	199	77.9	49.2	59.3	61.8	62.8	67.8	6.5
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	39	79.5	71.8	69.2	66.7	56.4	64.1	10.3
	以前、働きながら介護していたことがある	82	76.8	57.3	63.4	56.1	58.5	68.3	7.3
	働きながら介護したことはない	393	78.1	46.8	59.8	58.5	64.9	63.9	4.3
勤務形態	フルタイムで働いている	327	77.7	45.3	58.1	55.7	59.6	62.4	5.5
	パートタイムで働いている	110	78.2	60.9	60.9	56.4	65.5	71.8	4.5
	働いていない	78	79.5	57.7	69.2	73.1	73.1	67.9	5.1

- 問5-2 あなたは、前問のような日常生活を手助けするボランティアとして、活動することはできますか。(○はひとつ)

【全体】
 ○ 生活支援ボランティアへの参加意向について、「活動できない」が54.3%で最も多く、次いで「わからない」が25.8%、「月に1～2日活動できる」が13.3%となっています。

【介護経験の有無】
 ○ 「月に1～2日活動できる」は働きながら介護したことはないが14.8%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「活動できない」は働きながら介護したことはないが51.4%と他の区分に比べて少なくなっています。

【生活支援ボランティアへの参加意向】



【問5-2で「1. 週に4日以上、活動できる」「2. 週に2～3日、活動できる」「3. 週に1日、活動できる」「4. 月に1～2日活動できる」を選んだ人のみ回答】

- 問5-2-① どのような条件が整えば、進んでボランティア活動に参加すると思いますか。
(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 進んで活動に参加できるための条件について、「自分が得意なことを生かせるのであれば」が 53.8%で最も多く、次いで「一緒に活動する仲間がいれば」が 43.4%、「活動したことがポイントとなり、自分が支援を必要とするときにそのポイントを使うことができる制度（ボランティア・ポイント制）があれば」が 36.8%となっています。

【圏域】

- 「活動したことがポイントとなり、自分が支援を必要とするときにそのポイントを使うことができる制度（ボランティア・ポイント制）があれば」は北ブロックが 42.1%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「一緒に活動する仲間がいれば」は中ブロックが 34.5%と他の区分に比べて少なくなっています。

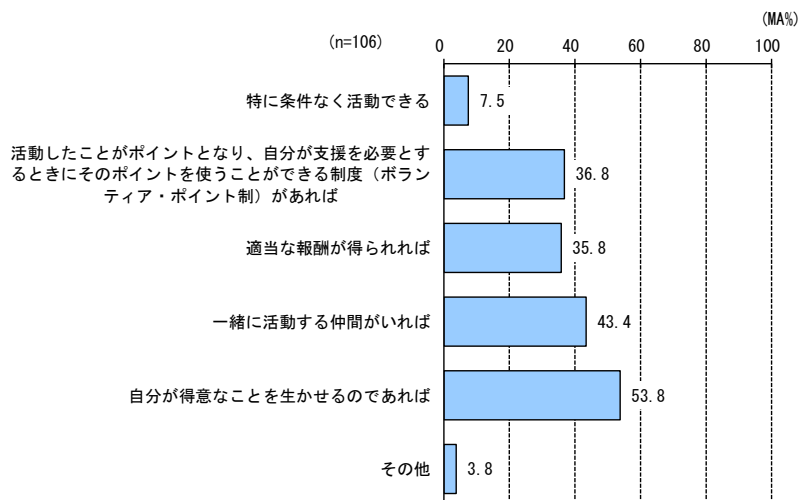
【介護経験の有無】

- 「一緒に活動する仲間がいれば」は現在、働きながら介護しているが 60.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【勤務形態】

- 「適当な報酬が得られれば」は働いていないが 54.5%と他の区分に比べて多くなっています。
- 「一緒に活動する仲間がいれば」はフルタイムで働いているが 38.8%と他の区分に比べて少なくなっています。

【進んで活動に参加できるための条件 (MA)】



単位：%

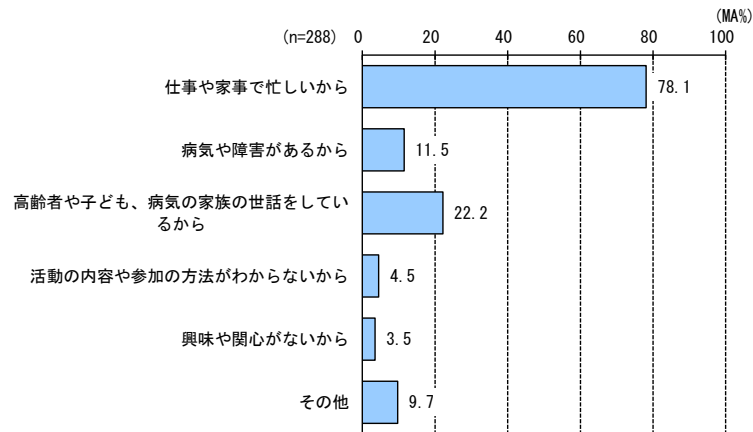
		母数 (n)	進んで活動に参加できるための条件(MA)					その他
			特に条件なく活動できる	ポイントを使うこと(ポイント制)があれば	活動したことがポイントとなり、自	適当な報酬が得られれば	一緒に活動する仲間がいれば	
全体		106	7.5	36.8	35.8	43.4	53.8	3.8
性別	男性	42	9.5	33.3	45.2	38.1	54.8	-
	女性	64	6.3	39.1	29.7	46.9	53.1	6.3
年齢	40～44歳	21	-	33.3	42.9	52.4	66.7	4.8
	45～49歳	28	3.6	39.3	28.6	46.4	53.6	3.6
	50～54歳	23	8.7	34.8	43.5	47.8	52.2	4.3
	55～59歳	20	15.0	35.0	25.0	30.0	50.0	5.0
	60～64歳	14	14.3	42.9	42.9	35.7	42.9	-
圏域	北ブロック	38	7.9	42.1	47.4	47.4	55.3	2.6
	中ブロック	29	13.8	34.5	20.7	34.5	55.2	3.4
	南ブロック	39	2.6	33.3	35.9	46.2	51.3	5.1
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	5	20.0	-	-	60.0	40.0	-
	以前、働きながら介護していたことがある	11	-	45.5	18.2	45.5	36.4	9.1
	働きながら介護したことはない	88	8.0	38.6	39.8	42.0	56.8	3.4
勤務形態	フルタイムで働いている	67	7.5	32.8	34.3	38.8	58.2	1.5
	パートタイムで働いている	24	4.2	45.8	33.3	50.0	50.0	4.2
	働いていない	11	18.2	27.3	54.5	54.5	45.5	18.2

【問5-2で「5. 活動できない」を選んだ人のみ回答】

●問5-2-② なぜ、活動できないのですか。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 活動に参加できない理由について、「仕事や家事で忙しいから」が78.1%で最も多く、次いで「高齢者や子ども、病気の家族の世話をしているから」が22.2%、「病気や障害があるから」が11.5%となっています。
- 【介護経験の有無】**
 ○ 「病気や障害があるから」は以前、働きながら介護していたことがあるが23.6%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【勤務形態】**
 ○ 「病気や障害があるから」は働いていないが45.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【活動に参加できない理由(MA)】



単位：%

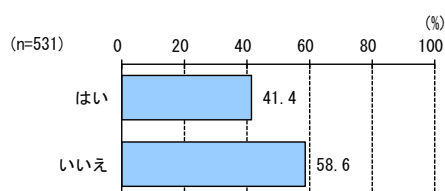
	母数 (n)	活動に参加できない理由(MA)						
		し仕事 から家 事で 忙	る病 か気 らや 障 害が あ	るの も高 か齢 ら病 者 を気 やし の子 ど い族	ら加 活 ない 方 の か 法 内 容 が わ か ら ず	い興 味 か ら や 関 心 が な	そ の 他	
全体	288	78.1	11.5	22.2	4.5	3.5	9.7	
性別	男性	141	86.5	5.0	16.3	5.7	3.5	9.9
	女性	147	70.1	17.7	27.9	3.4	3.4	9.5
年齢	40~44歳	52	80.8	5.8	26.9	-	3.8	11.5
	45~49歳	46	76.1	8.7	19.6	6.5	6.5	13.0
	50~54歳	65	86.2	10.8	20.0	4.6	1.5	6.2
	55~59歳	61	82.0	13.1	23.0	4.9	1.6	6.6
	60~64歳	64	65.6	17.2	21.9	6.3	4.7	12.5
圏域	北ブロック	107	78.5	8.4	24.3	8.4	4.7	7.5
	中ブロック	77	79.2	13.0	16.9	1.3	5.2	10.4
	南ブロック	104	76.9	13.5	24.0	2.9	1.0	11.5
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	23	73.9	8.7	52.2	-	4.3	13.0
	以前、働きながら介護していたことがある	55	63.6	23.6	23.6	10.9	1.8	12.7
	働きながら介護したことはない	201	83.1	8.5	18.4	3.5	3.5	9.0
勤務形態	フルタイムで働いている	185	91.9	4.3	18.9	5.4	3.2	8.1
	パートタイムで働いている	56	67.9	10.7	30.4	3.6	3.6	12.5
	働いていない	40	27.5	45.0	30.0	2.5	5.0	15.0

問6 健康について

●問6-1 今年度、がん検診を受けましたか。(○はひとつ)

【全体】
○ がん検診の受診有無（過去1年）について、「はい」が41.4%、「いいえ」が58.6%となっています。
【圏域】
○ 「はい」は中ブロックが39.4%と他の区分に比べて少なくなっています。
【介護経験の有無】
○ 「はい」は働きながら介護したことはないが40.2%と他の区分に比べて少なくなっています。

【がん検診の受診有無（過去1年）】



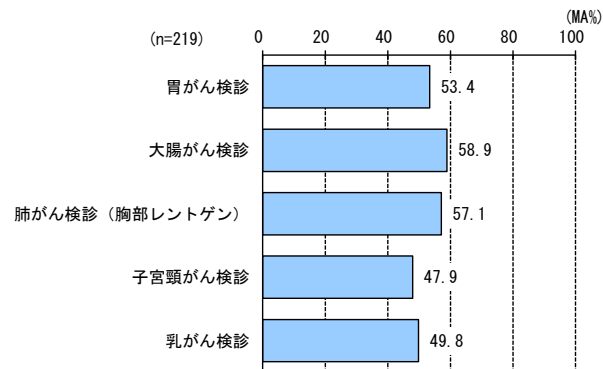
	母数 (n)	がん検診の受診有無 (過去1年)	
		はい	いいえ
全体	531	41.4	58.6
圏域	北ブロック	42.1	57.9
	中ブロック	39.4	60.6
	南ブロック	42.2	57.8
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	51.3	48.7
	以前、働きながら介護していたことがある	46.3	53.7
	働きながら介護したことはない	40.2	59.8
介護を理由とした離職・転職	自分が仕事を辞めたことがある	35.0	65.0
	自分以外の家族・親族が仕事を辞めたことがある	53.8	46.2
	自分が転職したことがある	25.0	75.0
	自分以外の家族・親族が転職したことがある	60.0	40.0
	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	40.7	59.3

【問6-1で「1. はい」を選んだ人のみ回答】

●問6-1-① 受診したがん検診の種類をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 受診したがん検診の種類について、「大腸がん検診」が58.9%で最も多く、次いで「肺がん検診（胸部レントゲン）」が57.1%、「胃がん検診」が53.4%となっています。
- 【圏域】**
 ○ 「胃がん検診」は中ブロックが63.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【介護経験の有無】**
 ○ 「乳がん検診」は現在、働きながら介護しているが45.0%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【勤務形態】**
 ○ 「子宮頸がん検診」はフルタイムで働いているが37.3%と他の区分に比べて少なくなっています。

【受診したがん検診の種類(MA)】



単位：%

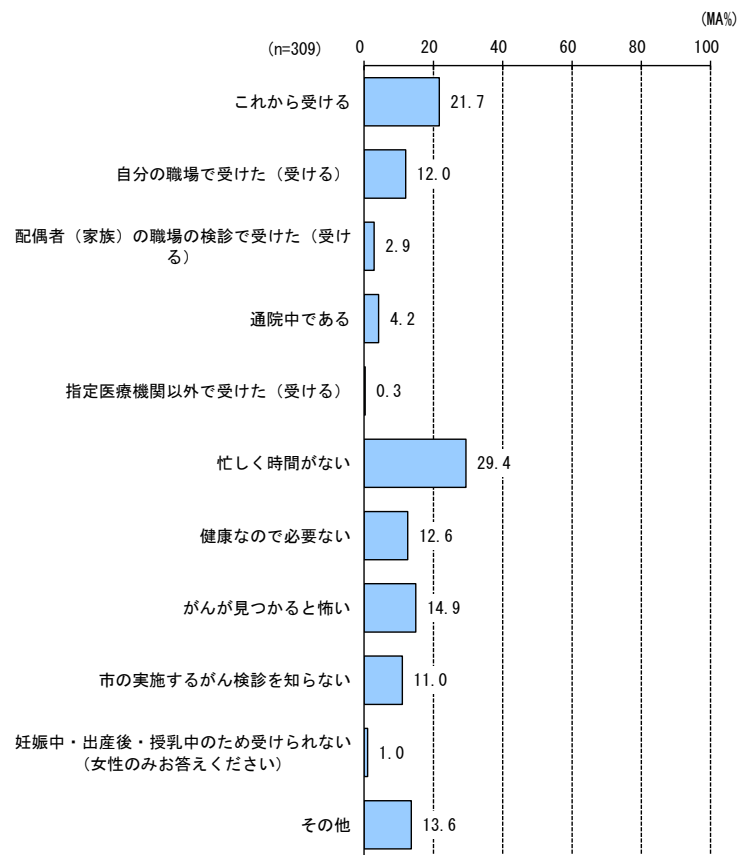
		母数 (n)	受診したがん検診の種類(MA)				
			胃 が ん 検 診	大 腸 が ん 検 診	肺 が ん 検 診 (胸 部 レ ン ト ゲ ン)	子 宮 頸 が ん 検 診	乳 が ん 検 診
全体		219	53.4	58.9	57.1	47.9	49.8
性別	男性	81	66.7	66.7	65.4	12.3	13.6
	女性	138	45.7	54.3	52.2	68.8	71.0
年齢	40～44歳	43	46.5	48.8	58.1	60.5	55.8
	45～49歳	41	39.0	46.3	48.8	43.9	56.1
	50～54歳	51	62.7	72.5	60.8	51.0	51.0
	55～59歳	49	59.2	61.2	57.1	46.9	49.0
	60～64歳	35	57.1	62.9	60.0	34.3	34.3
圏域	北ブロック	82	52.4	56.1	56.1	48.8	53.7
	中ブロック	54	63.0	68.5	55.6	44.4	48.1
	南ブロック	83	48.2	55.4	59.0	49.4	47.0
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	20	70.0	75.0	70.0	45.0	45.0
	以前、働きながら介護していたことがある	37	59.5	64.9	62.2	54.1	54.1
	働きながら介護したことはない	157	50.3	55.4	53.5	46.5	49.7
勤務形態	フルタイムで働いている	142	55.6	59.2	58.5	37.3	44.4
	パートタイムで働いている	47	48.9	57.4	51.1	70.2	59.6
	働いていない	24	50.0	62.5	62.5	70.8	75.0

【問6-1で「2. いいえ」を選んだ人のみ回答】

- 問6-1-② がん検診を受診していない理由をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

<p>【全体】</p> <p>○ がん検診を受診していない理由について、「忙しく時間がない」が29.4%で最も多く、次いで「これから受ける」が21.7%、「がんが見つかる怖い」が14.9%となっています。</p> <p>【圏域】</p> <p>○ 「忙しく時間がない」は南ブロックが37.4%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【介護経験の有無】</p> <p>○ 「忙しく時間がない」は現在、働きながら介護しているが57.9%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【勤務形態】</p> <p>○ 「通院中である」は働いていないが13.2%と他の区分に比べて多くなっています。</p>

【がん検診を受診していない理由 (MA)】

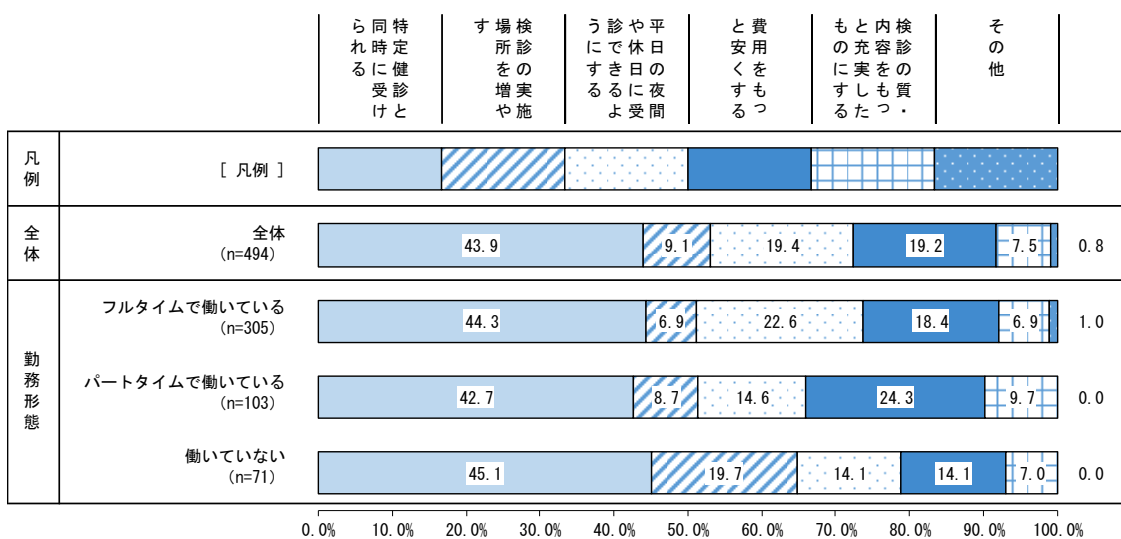


		母数 (n)	がん検診を受診していない理由(MA)										
			これから受ける	自分の職場で受けた(受ける)	(配偶者(家族)の職場の検診で受けた(受ける)	通院中である	指定医療機関以外で受けた(受ける)	忙しく時間がない	健康なので必要ない	がんが見つかる怖い	市の実施するがん検診を知らない	妊娠中・出産後・授乳中のため受けられない(女性のみの答えください)	その他
全体		309	21.7	12.0	2.9	4.2	0.3	29.4	12.6	14.9	11.0	1.0	13.6
性別	男性	158	15.8	19.0	-	1.9	-	30.4	15.2	12.0	20.9	-	8.9
	女性	151	27.8	4.6	6.0	6.6	0.7	28.5	9.9	17.9	0.7	2.0	18.5
年齢	40～44歳	48	25.0	4.2	-	-	-	37.5	12.5	18.8	14.6	6.3	8.3
	45～49歳	63	22.2	9.5	6.3	3.2	1.6	33.3	9.5	11.1	14.3	-	11.1
	50～54歳	70	22.9	14.3	2.9	1.4	-	35.7	8.6	18.6	10.0	-	14.3
	55～59歳	61	23.0	14.8	1.6	6.6	-	19.7	11.5	14.8	9.8	-	13.1
	60～64歳	67	16.4	14.9	3.0	9.0	-	22.4	20.9	11.9	7.5	-	19.4
圏域	北ブロック	111	19.8	14.4	4.5	3.6	-	24.3	12.6	15.3	12.6	-	11.7
	中ブロック	83	24.1	16.9	1.2	4.8	1.2	25.3	12.0	12.0	10.8	2.4	15.7
	南ブロック	115	21.7	6.1	2.6	4.3	-	37.4	13.0	16.5	9.6	0.9	13.9
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	19	21.1	5.3	-	5.3	-	57.9	15.8	10.5	10.5	-	10.5
	以前、働きながら介護していたことがある	43	11.6	14.0	2.3	4.7	2.3	27.9	14.0	7.0	11.6	-	25.6
	働きながら介護したことはない	233	24.0	12.4	3.4	3.9	-	26.6	12.4	17.2	10.7	1.3	11.6
勤務形態	フルタイムで働いている	184	19.0	19.0	-	1.6	-	33.2	10.9	15.2	17.4	-	8.7
	パートタイムで働いている	63	22.2	3.2	7.9	3.2	1.6	33.3	12.7	14.3	-	1.6	17.5
	働いていない	53	26.4	-	7.5	13.2	-	15.1	17.0	17.0	1.9	3.8	26.4

●問6-2 がん検診を受診する体制としてよいと思うものについてお答えください。(〇はひとつ)

- 【全体】**
 ○ がん検診を受診するために良いと思う体制について、「特定健診と同時に受けられる」が43.9%で最も多く、次いで「平日の夜間や休日に受診できるようにする」が19.4%、「費用をもっと安くする」が19.2%となっています。
- 【勤務形態】**
 ○ 「検診の実施場所を増やす」は働いていないが19.7%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「費用をもっと安くする」はパートタイムで働いているが24.3%と他の区分に比べて多くなっています。

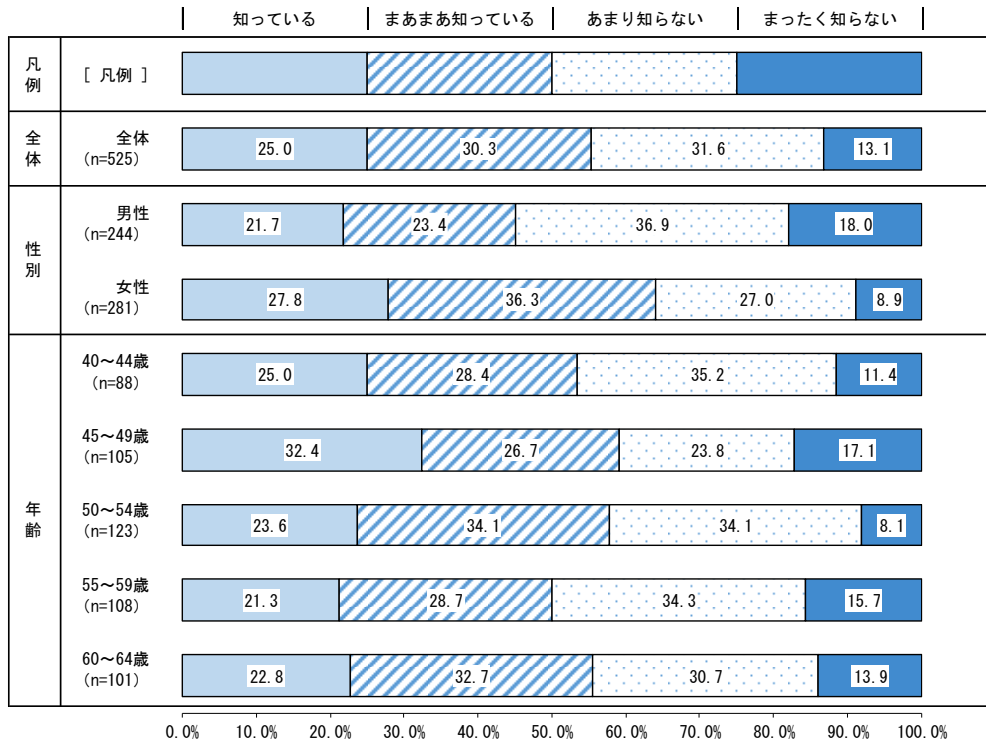
【がん検診を受診するために良いと思う体制】



●問6-3 1日に必要な野菜の量は1人350gということを知っていますか。(○はひとつ)

- 【全体】**
 ○ 野菜の摂取量目安の認知度について、「あまり知らない」が31.6%で最も多く、次いで「まあまあ知っている」が30.3%、「知っている」が25.0%となっています。
- 【性別】**
 ○ 「知っている」は女性が27.8%と男性の21.7%に比べて多くなっています。
 ○ 「まあまあ知っている」は女性が36.3%と男性の23.4%に比べて多くなっています。
- 【年齢】**
 ○ 「知っている」は45～49歳が32.4%と他の区分に比べて多くなっています。

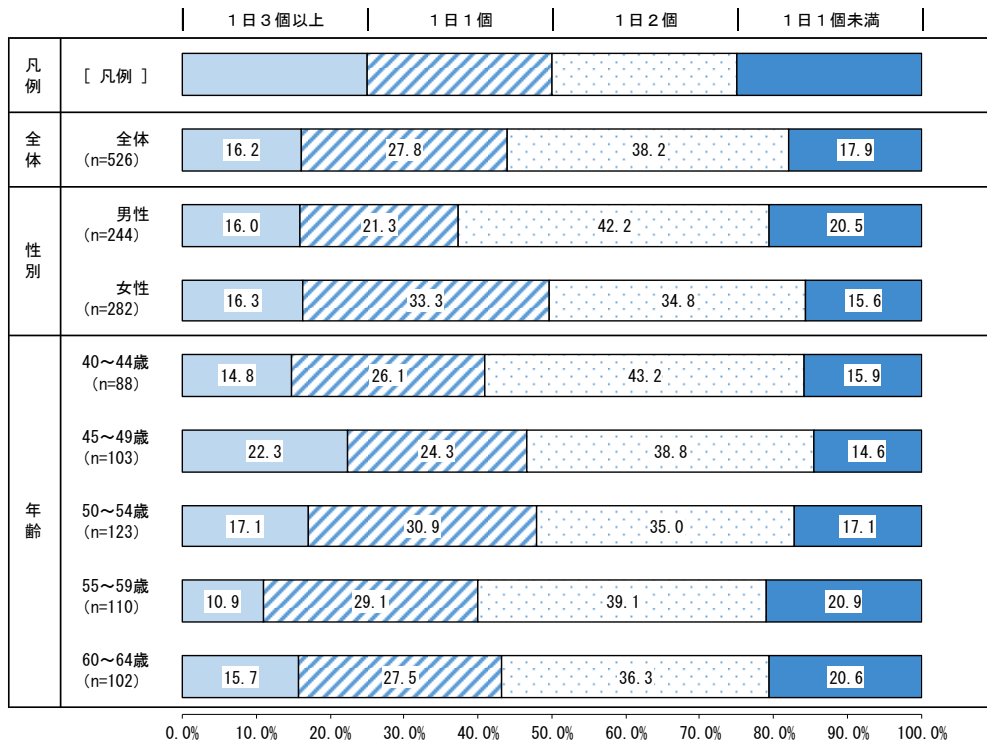
【野菜の摂取量目安の認知度】



- 問6-4 ここ1週間で野菜の料理（煮物・和え物・サラダ）は片手のげんこつ大1個に換算して1日何個くらい食べていますか。（○はひとつ）

【全体】
○ 野菜料理を食べた量（直近1週間）について、「1日2個」が38.2%で最も多く、次いで「1日1個」が27.8%、「1日1個未満」が17.9%となっています。
【性別】
○ 「1日1個未満」は男性が20.5%と女性の15.6%に比べて多くなっています。
【年齢】
○ 「1日1個未満」は55～59歳が20.9%、60～64歳が20.6%と他の区分に比べて多くなっています。

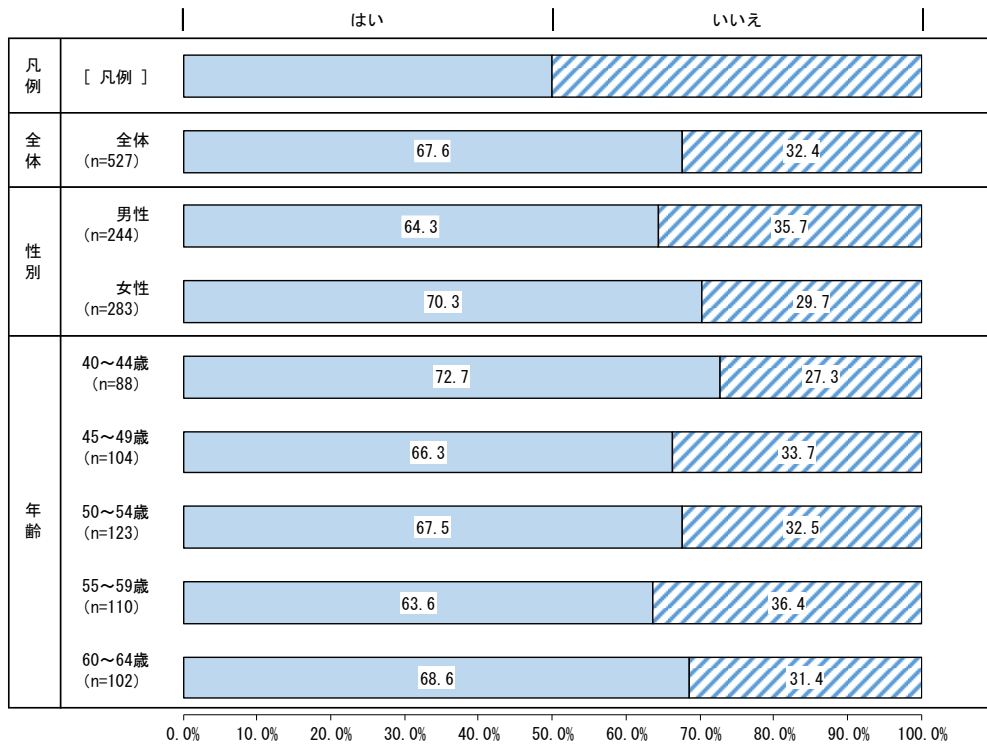
【野菜料理を食べた量（直近1週間）】



- 問6-5 健康づくりのため、食生活や運動等について実践していることはありますか。(○はひとつ)

【全体】
 ○ 実践している健康づくりの内容について、「はい」が 67.6%、「いいえ」が 32.4%となっています。

【実践している健康づくりの内容】

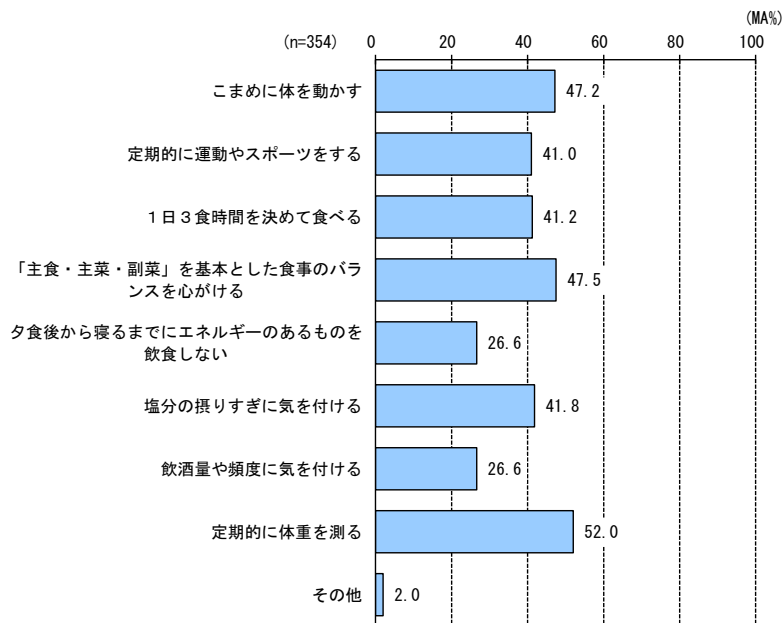


【問6-5で「1. はい」を選んだ人のみ回答】

●問6-5-① 気を付けていることをお答えください。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 健康づくりのために気を付けていることについて、「定期的に体重を測る」が52.0%で最も多く、次いで「主食・主菜・副菜」を基本とした食事のバランスを心がける」が47.5%、「こまめに体を動かす」が47.2%となっています。
- 【介護経験の有無】**
- 「こまめに体を動かす」は働きながら介護したことはないが43.6%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【勤務形態】**
- 「定期的に運動やスポーツをする」はパートタイムで働いているが26.2%と他の区分に比べて少なくなっています。
 - 「夕食後から寝るまでにエネルギーのあるものを飲食しない」はフルタイムで働いているが19.3%と他の区分に比べて少なくなっています。

【健康づくりのために気を付けていること (MA)】



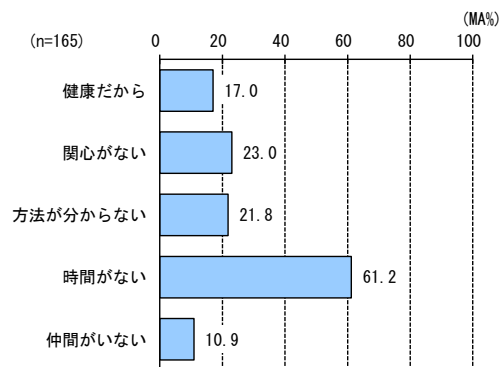
		母数 (n)	健康づくりのために気を付けていること (MA)								
			こまめに体を動かす	定期的に運動やスポーツをする	1日3食時間を決めて食べる	「基本食」を心がける	「主食・主菜・副菜」を食しない	夕食後から寝るまでの間に塩分の摂りすぎに気を付ける	飲酒量や頻度に気を付ける	定期的に体重を測る	その他
全体		354	47.2	41.0	41.2	47.5	26.6	41.8	26.6	52.0	2.0
性別	男性	157	49.0	52.2	44.6	37.6	19.1	31.8	33.1	50.3	1.3
	女性	197	45.7	32.0	38.6	55.3	32.5	49.7	21.3	53.3	2.5
年齢	40~44歳	64	45.3	42.2	31.3	57.8	25.0	31.3	26.6	42.2	3.1
	45~49歳	67	38.8	38.8	37.3	50.7	29.9	47.8	26.9	46.3	-
	50~54歳	83	55.4	42.2	37.3	41.0	21.7	38.6	24.1	56.6	2.4
	55~59歳	70	47.1	37.1	42.9	47.1	28.6	51.4	35.7	51.4	2.9
	60~64歳	70	47.1	44.3	57.1	42.9	28.6	40.0	20.0	61.4	1.4
圏域	北ブロック	134	48.5	36.6	46.3	47.8	24.6	41.8	26.9	52.2	1.5
	中ブロック	96	45.8	44.8	37.5	50.0	22.9	43.8	21.9	58.3	3.1
	南ブロック	124	46.8	42.7	38.7	45.2	31.5	40.3	29.8	46.8	1.6
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	22	54.5	31.8	40.9	54.5	22.7	50.0	31.8	50.0	-
	以前、働きながら介護していたことがある	61	57.4	34.4	54.1	44.3	26.2	45.9	27.9	67.2	-
	働きながら介護したことはない	259	43.6	43.6	37.8	48.6	26.6	39.8	27.0	48.6	2.7
勤務形態	フルタイムで働いている	202	50.0	47.0	40.6	42.6	19.3	36.6	31.2	53.5	1.5
	パートタイムで働いている	84	46.4	26.2	39.3	53.6	33.3	47.6	20.2	50.0	1.2
	働いていない	56	37.5	41.1	46.4	53.6	44.6	51.8	21.4	50.0	5.4
介護を理由とした離職・転職	自分が仕事を辞めたことがある	15	40.0	53.3	33.3	46.7	33.3	40.0	33.3	60.0	-
	自分以外の家族・親族が仕事を辞めたことがある	28	46.4	39.3	35.7	39.3	35.7	39.3	32.1	50.0	-
	自分が転職したことがある	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自分以外の家族・親族が転職したことがある	6	66.7	50.0	66.7	50.0	16.7	50.0	16.7	50.0	-
	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	296	47.6	41.2	41.6	48.3	25.7	41.9	26.4	51.4	2.4

【問6-5で「2. いいえ」を選んだ人のみ回答】

●問6-5-② 実践しない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 実践しない理由について、「時間がない」が 61.2%で最も多く、次いで「関心がない」が 23.0%、「方法が分からない」が 21.8%となっています。
- 【圏域】**
 ○ 「健康だから」は南ブロックが 12.3%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【介護経験の有無】**
 ○ 「仲間がいない」は以前、働きながら介護していたことがあるが 5.6%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【勤務形態】**
 ○ 「時間がない」はフルタイムで働いているが 67.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【実践しない理由 (MA)】



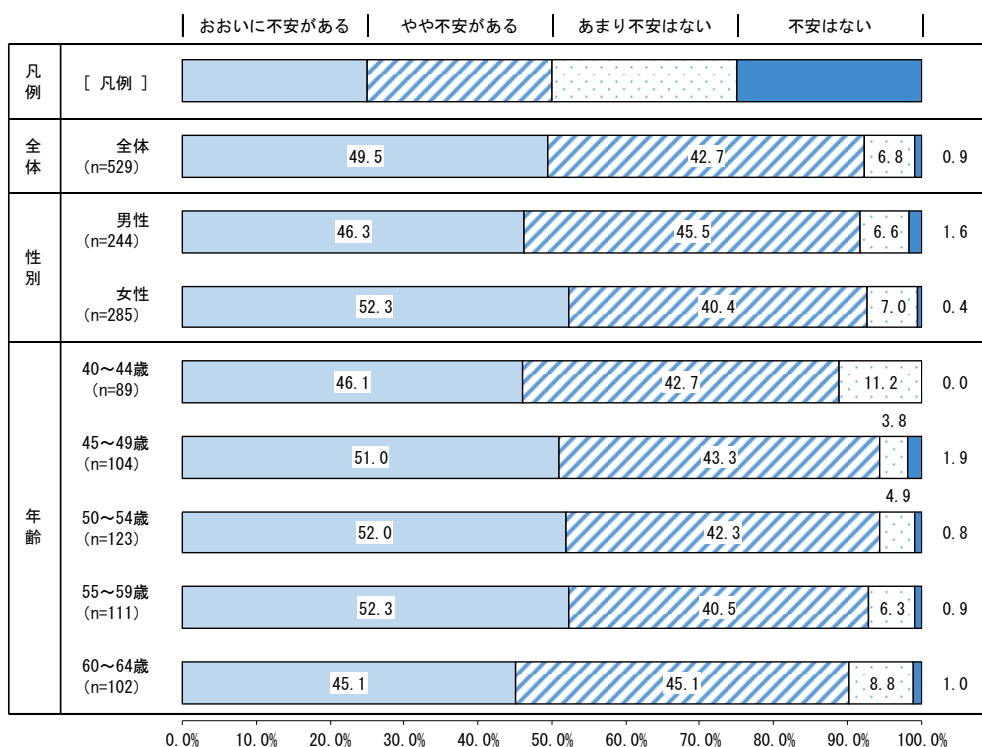
		母数 (n)	実践しない理由 (MA)				
			健康だから	関心がない	方法が分からない	時間がない	仲間がいない
全体		165	17.0	23.0	21.8	61.2	10.9
性別	男性	85	20.0	23.5	23.5	63.5	10.6
	女性	80	13.8	22.5	20.0	58.8	11.3
年齢	40～44歳	24	12.5	20.8	20.8	62.5	4.2
	45～49歳	33	12.1	18.2	15.2	63.6	12.1
	50～54歳	40	17.5	22.5	25.0	65.0	17.5
	55～59歳	37	13.5	21.6	24.3	59.5	13.5
	60～64歳	31	29.0	32.3	22.6	54.8	3.2
圏域	北ブロック	53	20.8	22.6	18.9	54.7	7.5
	中ブロック	39	20.5	25.6	23.1	61.5	10.3
	南ブロック	73	12.3	21.9	23.3	65.8	13.7
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	15	6.7	26.7	20.0	66.7	13.3
	以前、働きながら介護していたことがある	18	5.6	38.9	33.3	50.0	5.6
	働きながら介護したことはない	125	20.8	21.6	20.0	60.8	12.0
勤務形態	フルタイムで働いている	121	18.2	21.5	21.5	67.8	12.4
	パートタイムで働いている	22	13.6	31.8	22.7	45.5	4.5
	働いていない	18	16.7	27.8	27.8	27.8	11.1

問7 認知症対策について

- 問7-1 将来、ご自身やご家族が認知症になるおそれがあることに対して、不安がありますか。(○はひとつ)

【全体】
○ 認知症に対する不安の有無について、「おおいに不安がある」が49.5%で最も多く、次いで「やや不安がある」が42.7%、「あまり不安はない」が6.8%となっています。
【性別】
○ 「おおいに不安がある」は女性が52.3%と男性の46.3%に比べて多くなっています。
【年齢】
○ 「あまり不安はない」は40～44歳が11.2%、60～64歳が8.8%と他の区分に比べて多くなっています。
○ 「不安はない」は45～49歳が1.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【認知症に対する不安の有無】



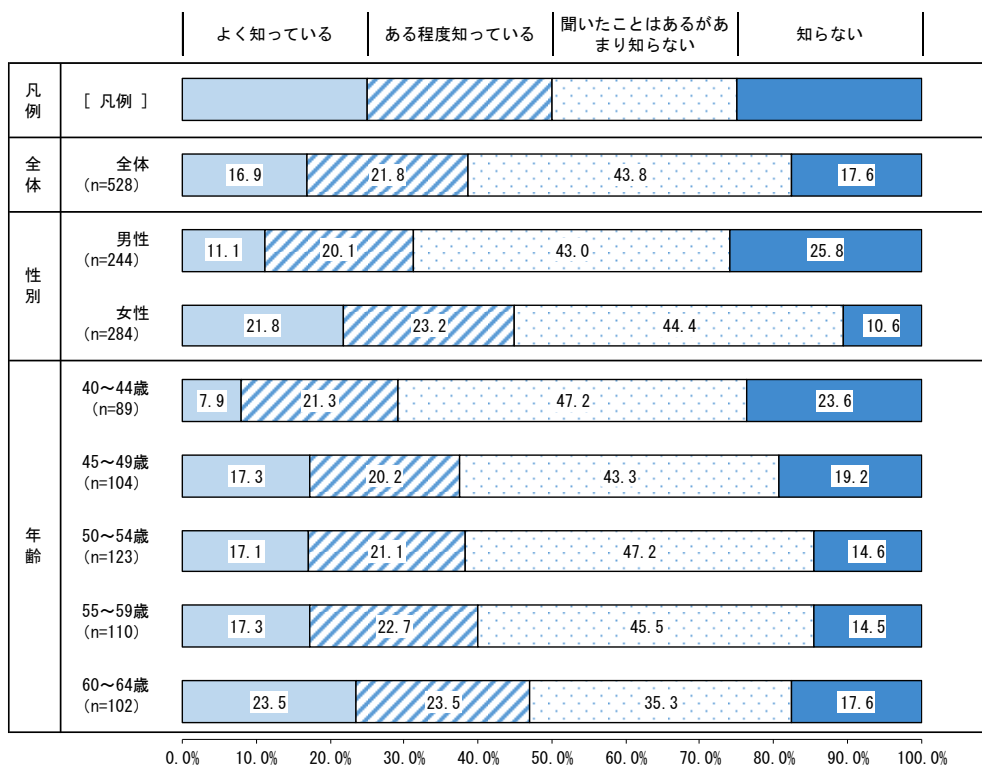
- 問7-2 認知症が疑われる場合に相談できる「もの忘れ外来」などの専門医療機関があることをご存じですか。(○はひとつ)

【全体】
 ○ 認知症に対する相談先を知っているかについて、「聞いたことはあるがあまり知らない」が43.8%で最も多く、次いで「ある程度知っている」が21.8%、「知らない」が17.6%となっています。

【性別】
 ○ 「よく知っている」は女性が21.8%と男性の11.1%に比べて多くなっています。

【年齢】
 ○ 「よく知っている」は40～44歳が7.9%と他の区分に比べて少なくなっています。

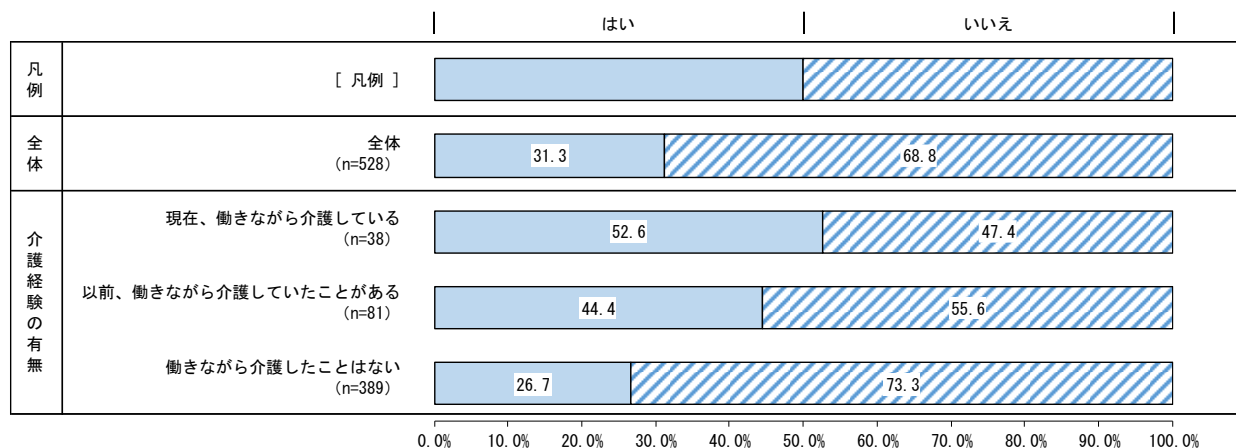
【認知症に対する相談先を知っているか】



●問7-3 認知症に関する相談窓口を知っていますか (○はひとつ)

【全体】
 ○ 認知症相談窓口の認知度について、「はい」が 31.3%、「いいえ」が 68.8%となっています。
【介護経験の有無】
 ○ 「はい」は働きながら介護したことはないが 26.7%と他の区分に比べて少なくなっています。

【認知症相談窓口の認知度】

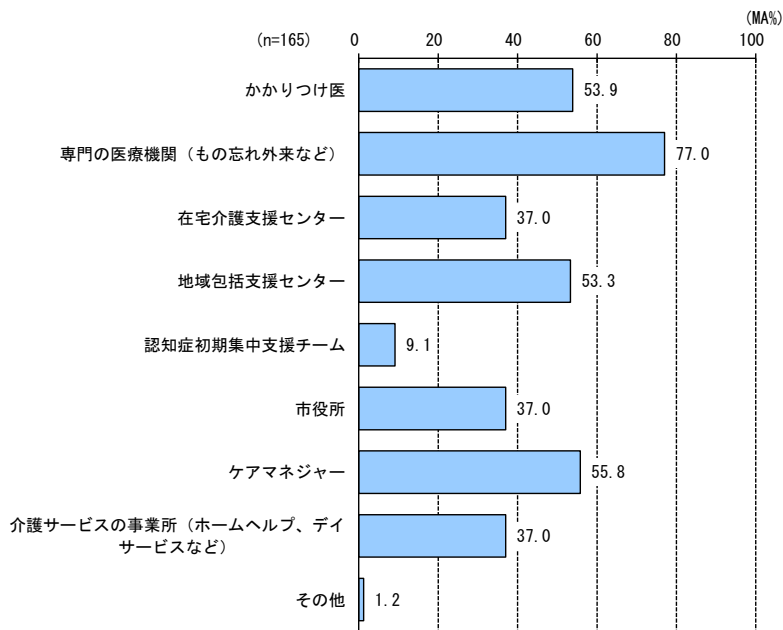


【問7-3で「1. はい」を選んだ人のみ回答】

●問7-3-① 認知症に関する以下の相談窓口をご存じですか。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 知っている認知症に関する相談窓口について、「専門の医療機関（もの忘れ外来など）」が77.0%で最も多く、次いで「ケアマネジャー」が55.8%、「かかりつけ医」が53.9%となっています。
- 【圏域】**
- 「かかりつけ医」は北ブロックが50.8%と他の区分に比べて少なくなっています。
 - 「地域包括支援センター」は南ブロックが37.9%と他の区分に比べて少なくなっています。
 - 「認知症初期集中支援チーム」は北ブロックが20.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【知っている認知症に関する相談窓口(MA)】



単位：%

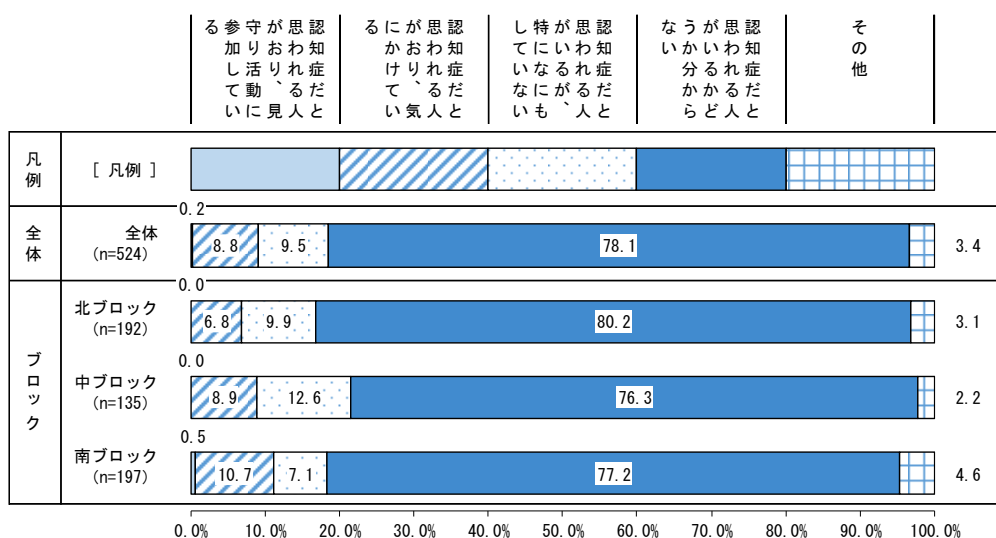
	母数 (n)	知っている認知症に関する相談窓口 (MA)									
		かかりつけ医	忘れ外来など	専門の医療機関 (もの忘れ外来など)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	認知症初期集中支援チーム	市役所	ケアマネジャー	介護サービスの事業所 (ホームヘルプ、デイサービスなど)	その他
全体	165	53.9	77.0	37.0	53.3	9.1	37.0	55.8	37.0	1.2	
性別	男性	50	58.0	74.0	38.0	44.0	10.0	28.0	64.0	32.0	-
	女性	115	52.2	78.3	36.5	57.4	8.7	40.9	52.2	39.1	1.7
年齢	40～44歳	21	52.4	85.7	33.3	47.6	9.5	52.4	61.9	33.3	4.8
	45～49歳	28	64.3	71.4	39.3	50.0	10.7	32.1	53.6	35.7	-
	50～54歳	37	40.5	81.1	29.7	45.9	10.8	35.1	56.8	37.8	-
	55～59歳	38	55.3	76.3	36.8	55.3	7.9	39.5	57.9	39.5	-
	60～64歳	41	58.5	73.2	43.9	63.4	7.3	31.7	51.2	36.6	2.4
圏域	北ブロック	59	50.8	79.7	44.1	69.5	20.3	35.6	64.4	39.0	1.7
	中ブロック	40	55.0	72.5	37.5	55.0	5.0	30.0	60.0	37.5	-
	南ブロック	66	56.1	77.3	30.3	37.9	1.5	42.4	45.5	34.8	1.5

- 問7-3-② あなたのお住まいの近所には認知症だと思われる人がいますか。また、そのよ
うな人に対して配慮されていますか。(○はひとつ)

【全体】
○ 地域での認知症だと思われる人に対する状況についてについて、「認知症だと思われる人がいるかどうか分からない」が 78.1%で最も多く、次いで「認知症だと思われる人がいるが、特になにもしていない」が 9.5%、「認知症だと思われる人がおり、気にかけている」が 8.8%となっています。

【圏域】
○ 「認知症だと思われる人がおり、気にかけている」は南ブロックが 10.7%と他の区分に比べて多くなっています。
○ 「認知症だと思われる人がいるかどうか分からない」は北ブロックが 80.2%と他の区分に比べて多くなっています。

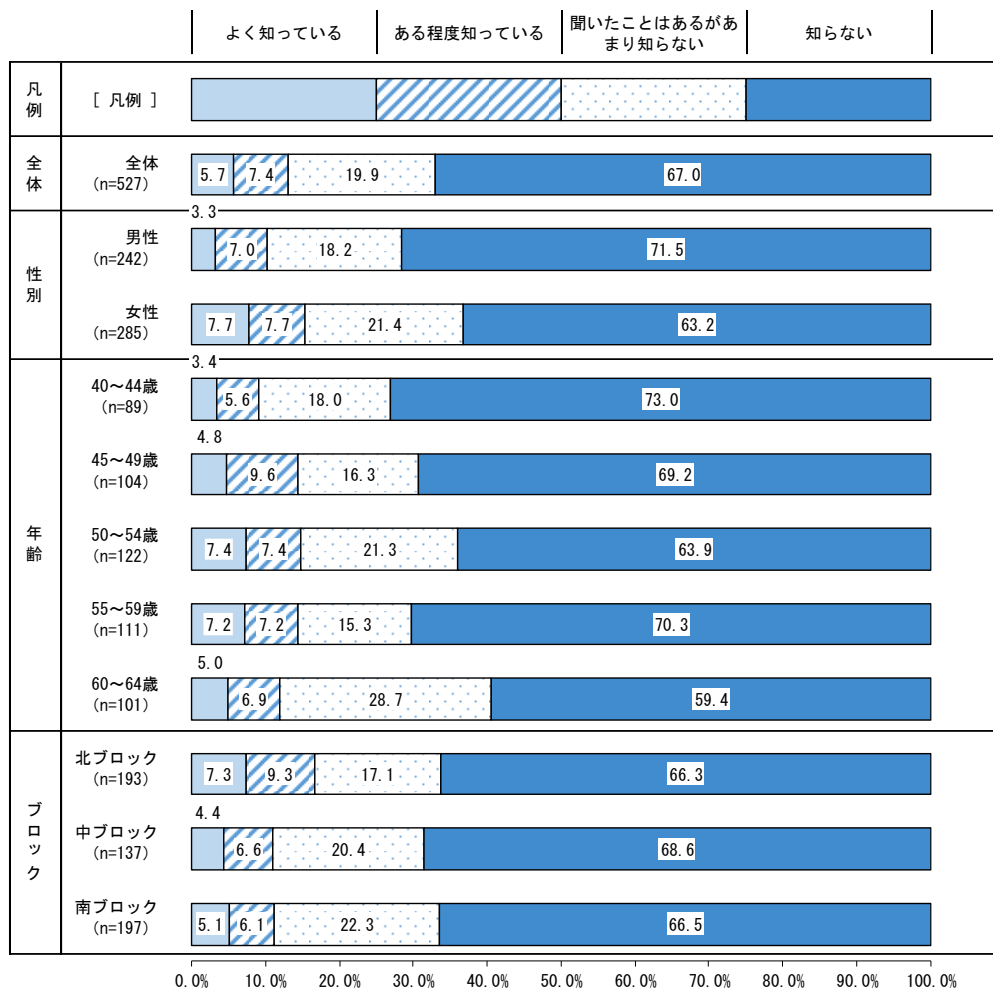
【地域での認知症だと思われる人に対する状況について】



- 問7-3-③ 「認知症サポーター」（認知症に関する学習会を受講し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者）についてご存じですか。（○はひとつ）

【全体】
○ 認知症サポーターの認知度について、「知らない」が67.0%で最も多く、次いで「聞いたことはあるがあまり知らない」が19.9%、「ある程度知っている」が7.4%となっています。
【性別】
○ 「知らない」は男性が71.5%と女性の63.2%に比べて多くなっています。
【圏域】
○ 「ある程度知っている」は北ブロックが9.3%と他の区分に比べて多くなっています。

【認知症サポーターの認知度】

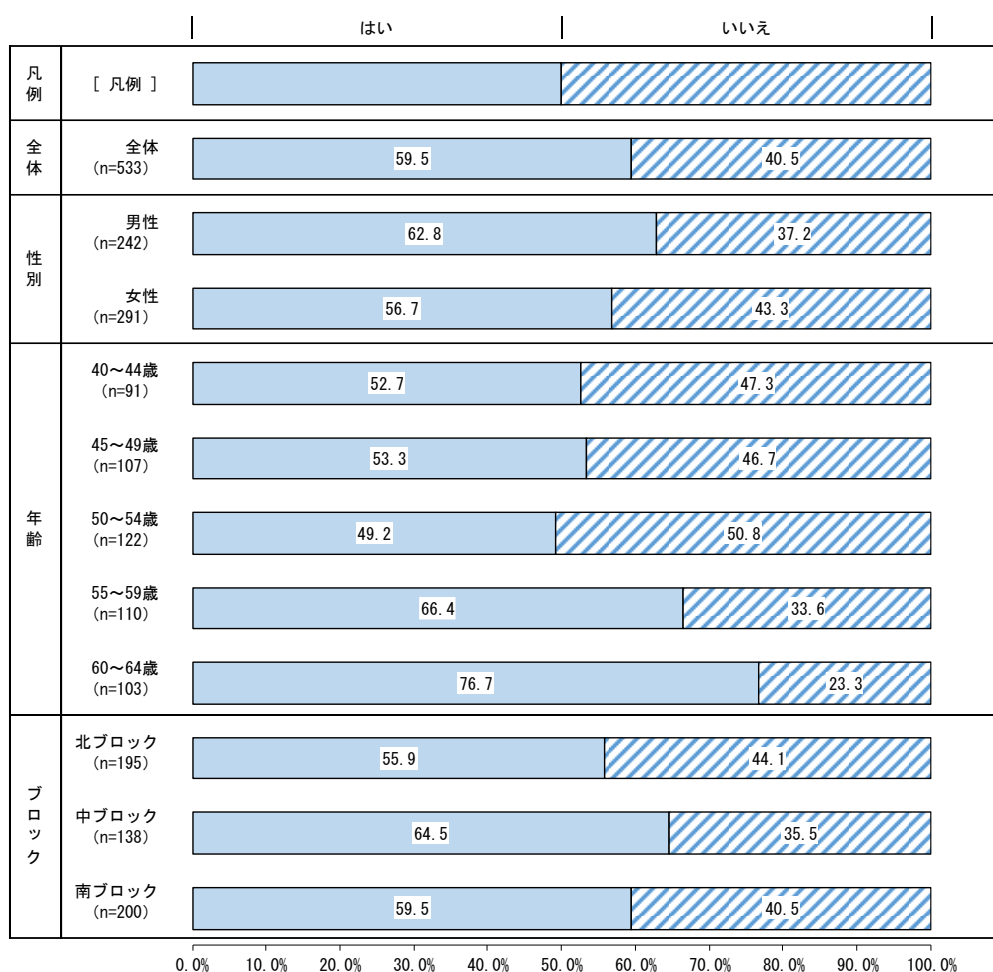


問8 在宅医療について

- 問8-1 あなたには、「かかりつけ医（主治医）」または、いつもかかっている医療機関がありますか。（○はひとつ）かかりつけ医とは、健康を管理するために、普段から心身の状態について気軽に相談できる身近な医師のことです。

【全体】
○ かかりつけ医の有無について、「はい」が59.5%、「いいえ」が40.5%となっています。
【性別】
○ 「はい」は男性が62.8%と女性の56.7%に比べて多くなっています。
【年齢】
○ 「はい」は55～59歳が66.4%、60～64歳が76.7%と他の区分に比べて多くなっています。
【圏域】
○ 「はい」は中ブロックが64.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【かかりつけ医の有無】

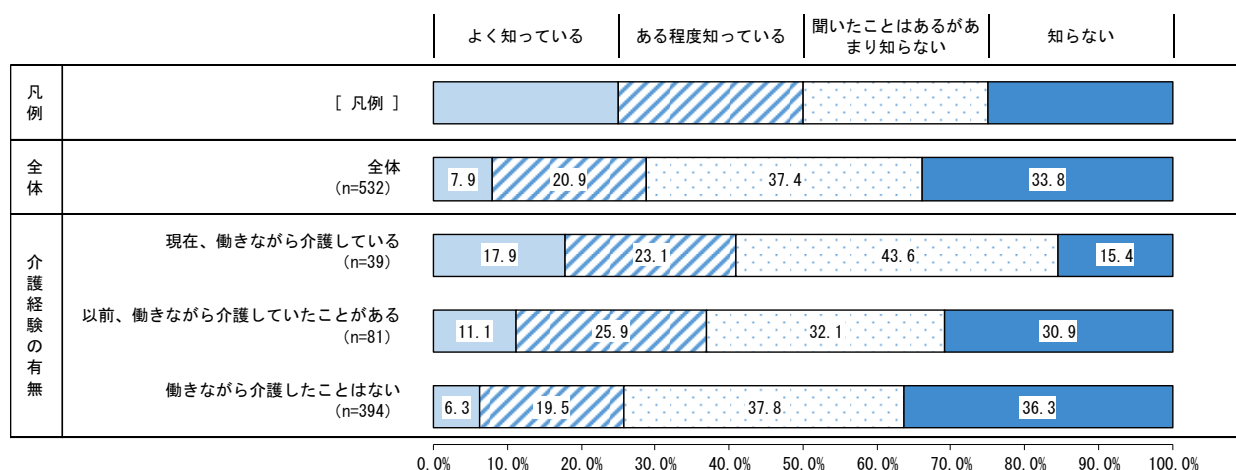


- 問8-2 通院が困難な方へ医師が診療計画を立て、定期的な診療を行う「訪問診療」という制度を知っていますか。(急病になったときに医師に来てもらう「往診」とは別です。)(○はひとつ)

【全体】
 ○ 訪問診療制度の認知度について、「聞いたことはあるがあまり知らない」が37.4%で最も多く、次いで「知らない」が33.8%、「ある程度知っている」が20.9%となっています。

【介護経験の有無】
 ○ 「よく知っている」は現在、働きながら介護しているが17.9%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「聞いたことはあるがあまり知らない」は現在、働きながら介護しているが43.6%と他の区分に比べて多くなっています。

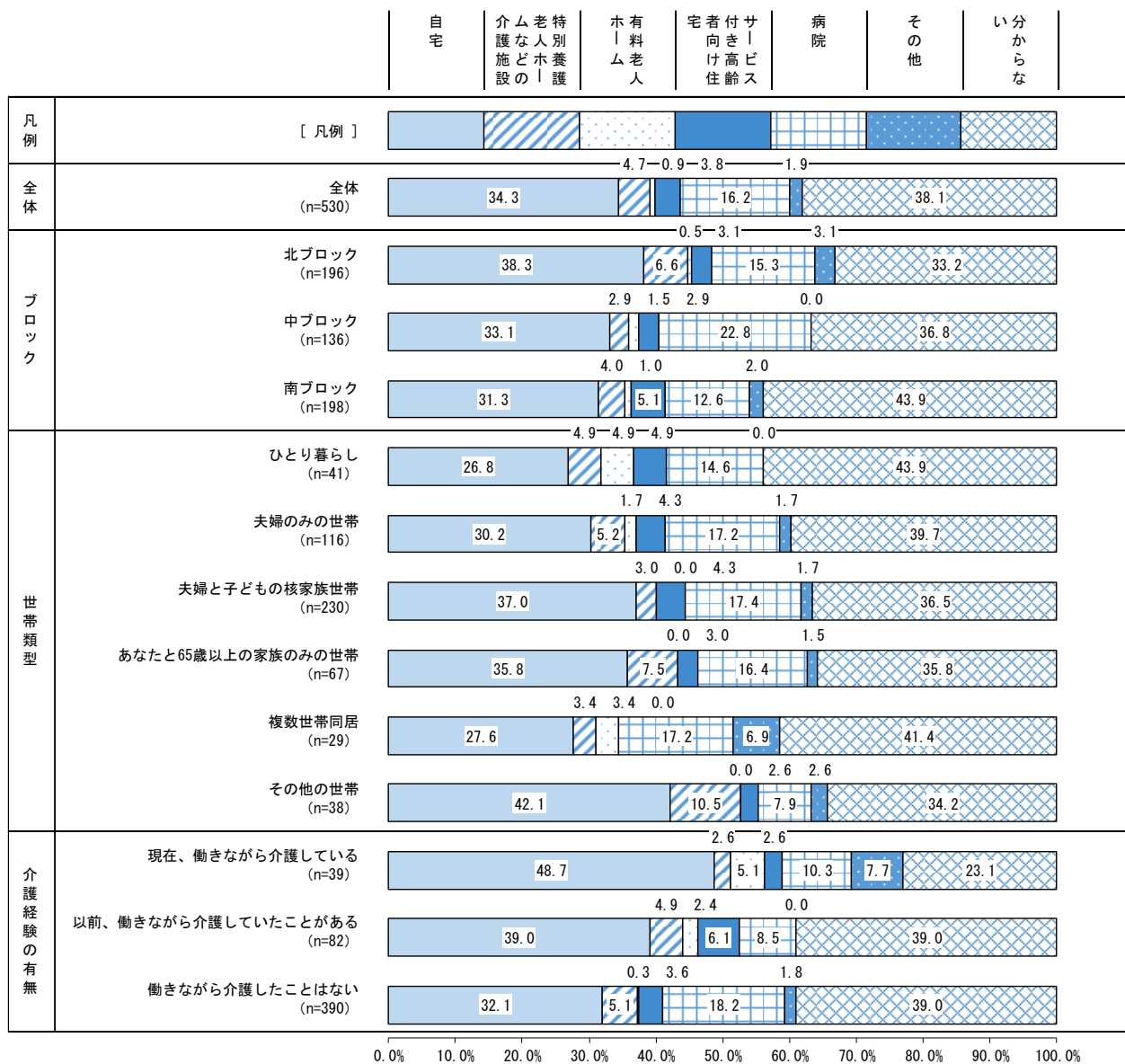
【訪問診療制度の認知度】



●問8-3 あなたは、ご自分が最期を迎える場合、どこで看取られることを希望しますか。
(○はひとつ)

- 【全体】**
○ 人生の最期を迎えるときに希望する場所（自身）について、「分からない」が38.1%で最も多く、次いで「自宅」が34.3%、「病院」が16.2%となっています。
- 【圏域】**
○ 「自宅」は北ブロックが38.3%と他の区分に比べて多くなっています。
○ 「病院」は中ブロックが22.8%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【世帯類型】**
○ 「自宅」はひとり暮らしが26.8%、夫婦のみの世帯が30.2%、複数世帯同居が27.6%と他の区分に比べて少なくなっています。
○ 「病院」はその他の世帯が7.9%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【介護経験の有無】**
○ 「自宅」は現在、働きながら介護しているが48.7%と他の区分に比べて多くなっています。

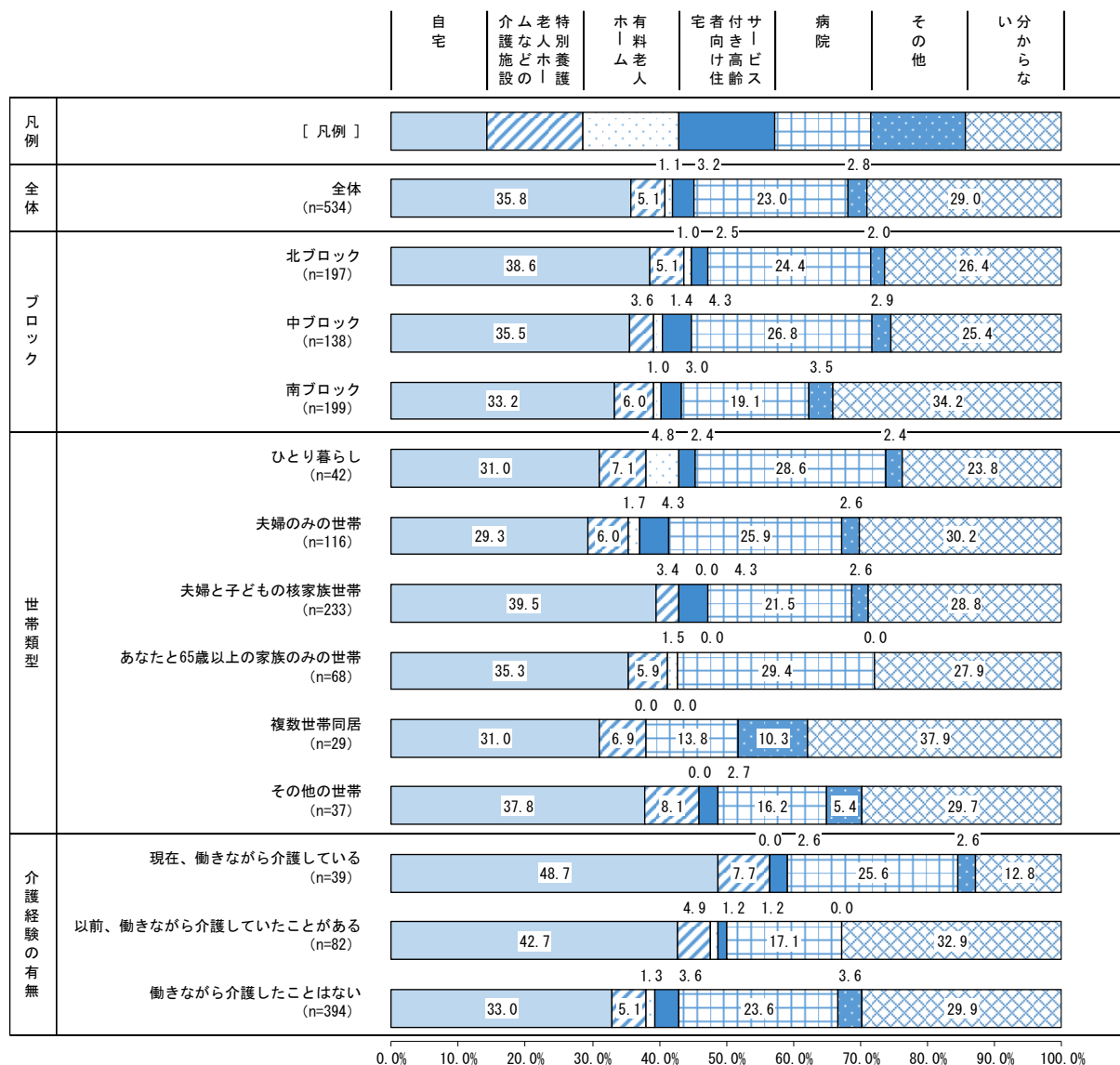
【人生の最期を迎えるときに希望する場所（自身）】



●問8-4 あなたは、ご家族が最期を迎える場合、どこで看取ることを希望しますか。(○はひとつ)

- 【全体】**
 ○ 人生の最期を迎えるときに希望する場所（家族）について、「自宅」が35.8%で最も多く、次いで「分からない」が29.0%、「病院」が23.0%となっています。
- 【圏域】**
 ○ 「自宅」は北ブロックが38.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「病院」は南ブロックが19.1%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【世帯類型】**
 ○ 「自宅」はひとり暮らしが31.0%、夫婦のみの世帯が29.3%、複数世帯同居が31.0%と他の区分に比べて少なくなっています。
 ○ 「病院」は複数世帯同居が13.8%、その他の世帯が16.2%と他の区分に比べて少なくなっています。
- 【介護経験の有無】**
 ○ 「特別養護老人ホームなどの介護施設」は現在、働きながら介護しているが7.7%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「病院」は以前、働きながら介護していたことがあるが17.1%と他の区分に比べて少なくなっています。

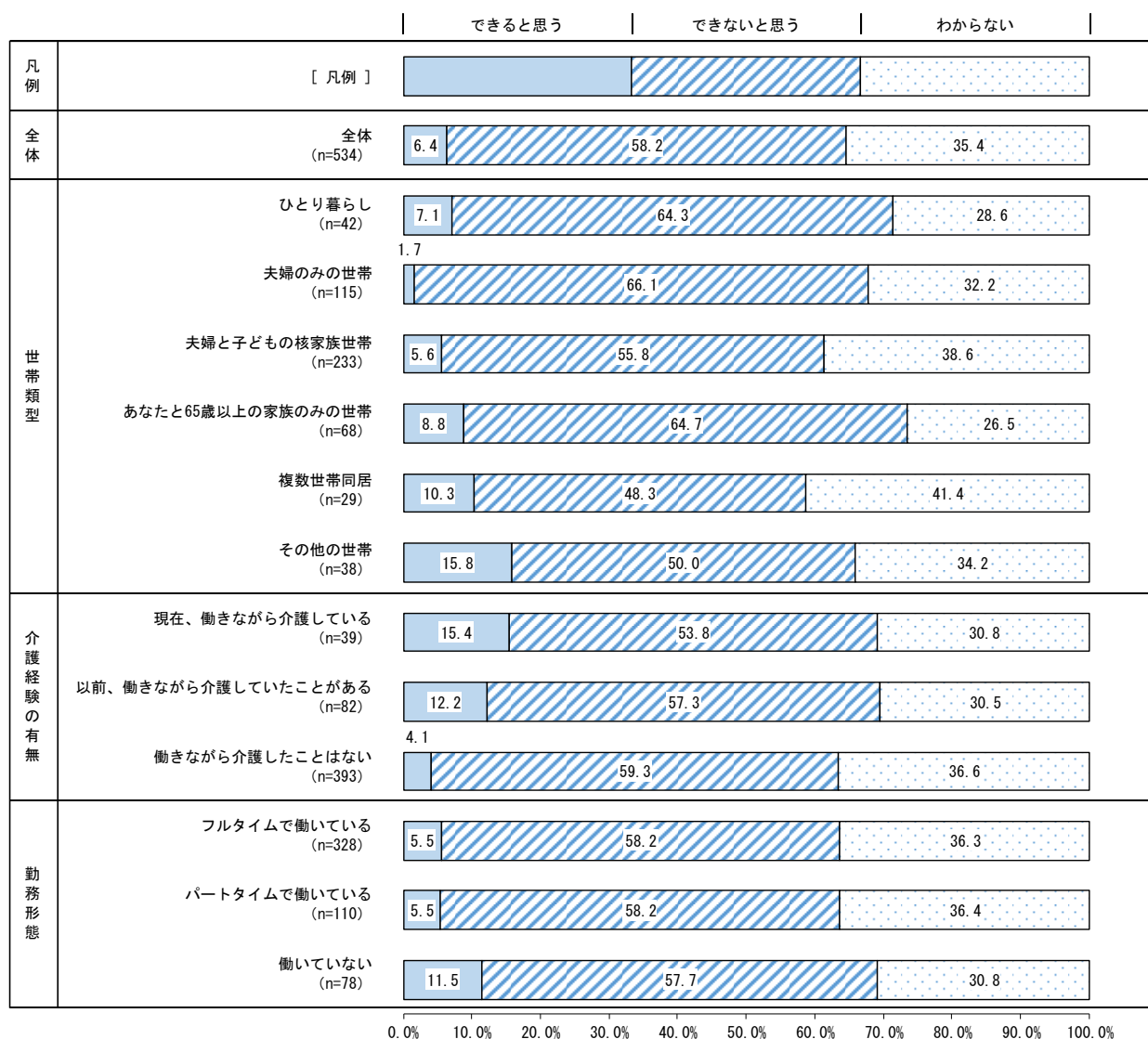
【人生の最期を迎えるときに希望する場所（家族）】



- 問8-5 あなた、またはあなたのご家族が介護を必要とし、さらに、治る見込みのない病気になった場合、自宅で最期まで療養することができますか。(○はひとつ)

<p>【全体】 ○ 自宅で療養しながら最後まで過ごすことができると思うかについて、「できないと思う」が58.2%で最も多く、次いで「わからない」が35.4%、「できると思う」が6.4%となっています。</p> <p>【世帯類型】 ○ 「できると思う」は夫婦のみの世帯が1.7%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【介護経験の有無】 ○ 「できると思う」は働きながら介護したことはないが4.1%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【勤務形態】 ○ 「できると思う」は働いていないが11.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
--

【自宅で療養しながら最後まで過ごすことができると思うか】

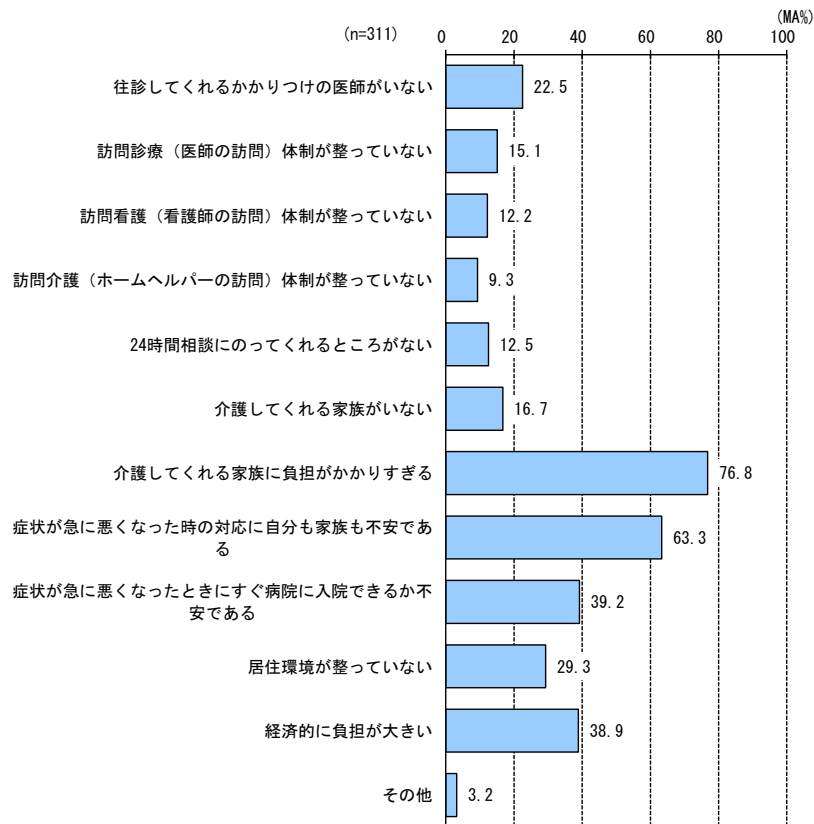


【問8-5で「2. できないと思う」を選んだ人のみ回答】

- 問8-5-① 自宅で最期まで療養することができないと思う理由をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

<p>【全体】</p> <p>○ 自宅で療養しながら最後まで過ごすのが難しいと思う理由について、「介護してくれる家族に負担がかかりすぎる」が 76.8%で最も多く、次いで「症状が急に悪くなった時の対応に自分も家族も不安である」が 63.3%、「症状が急に悪くなったときにすぐ病院に入院できるか不安である」が 39.2%となっています。</p> <p>【圏域】</p> <p>○ 「訪問介護（ホームヘルパーの訪問）体制が整っていない」は中ブロックが 12.4%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>○ 「24 時間相談にのってくれるところがない」は南ブロックが 8.4%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>【介護経験の有無】</p> <p>○ 「介護してくれる家族がない」は現在、働きながら介護しているが 9.5%と他の区分に比べて少なくなっています。</p> <p>○ 「症状が急に悪くなったときにすぐ病院に入院できるか不安である」は以前、働きながら介護していたことがあるが 51.1%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【勤務形態】</p> <p>○ 「居住環境が整っていない」はパートタイムで働いているが 39.1%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
--

【自宅で療養しながら最後まで過ごすのが難しいと思う理由 (MA) (MA)】



		母数 (n)	自宅で療養しながら最後まで過ごすのが難しいと思う理由(MA)											
			往診して くれるか ないか	訪問診療 (医師の 診察が 整って いない)	訪問看護 (看護師 の訪問 が整っ ていない)	訪問介護 (ホーム ヘルパー の訪問 体制が ない)	24時間 相談に 応じて くれる 人が いない	介護し てくれ る家族 がいない	介護し てくれ る家族 に負担 がかか りすぎ る	も時不 安であ る	症状が 急に悪 くなっ た	できな い不安 がある	症状が 急に悪 くなっ た	居住環 境が整 ってい ない
全体		311	22.5	15.1	12.2	9.3	12.5	16.7	76.8	63.3	39.2	29.3	38.9	3.2
性別	男性	144	25.0	16.0	13.2	8.3	13.9	18.8	74.3	59.7	34.0	24.3	38.2	1.4
	女性	167	20.4	14.4	11.4	10.2	11.4	15.0	79.0	66.5	43.7	33.5	39.5	4.8
年齢	40~44歳	49	28.6	24.5	22.4	16.3	14.3	16.3	73.5	59.2	38.8	38.8	53.1	6.1
	45~49歳	60	13.3	11.7	10.0	8.3	11.7	15.0	83.3	60.0	33.3	30.0	38.3	6.7
	50~54歳	73	26.0	11.0	9.6	6.8	15.1	21.9	69.9	67.1	32.9	37.0	46.6	2.7
	55~59歳	65	18.5	18.5	10.8	9.2	7.7	18.5	78.5	66.2	41.5	18.5	32.3	1.5
	60~64歳	64	26.6	12.5	10.9	7.8	14.1	10.9	79.7	62.5	50.0	23.4	26.6	-
圏域	北ブロック	103	30.1	12.6	10.7	7.8	13.6	20.4	77.7	53.4	35.9	31.1	30.1	5.8
	中ブロック	89	20.2	19.1	13.5	12.4	16.9	15.7	78.7	65.2	44.9	23.6	46.1	-
	南ブロック	119	17.6	14.3	12.6	8.4	8.4	14.3	74.8	70.6	37.8	31.9	41.2	3.4
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	21	19.0	14.3	4.8	4.8	9.5	9.5	81.0	61.9	38.1	28.6	52.4	-
	以前、働きながら介護していたことがある	47	21.3	17.0	17.0	14.9	12.8	14.9	80.9	57.4	51.1	25.5	31.9	2.1
	働きながら介護したことはない	233	23.6	15.0	12.4	8.6	12.9	18.0	76.0	64.4	37.3	30.5	39.1	3.9
勤務形態	フルタイムで働いている	191	25.1	15.7	12.6	9.4	14.1	20.4	75.4	61.8	36.6	26.7	39.8	3.1
	パートタイムで働いている	64	18.8	14.1	9.4	6.3	12.5	12.5	78.1	65.6	43.8	39.1	39.1	3.1
	働いていない	45	20.0	17.8	15.6	13.3	8.9	6.7	84.4	71.1	51.1	26.7	40.0	4.4

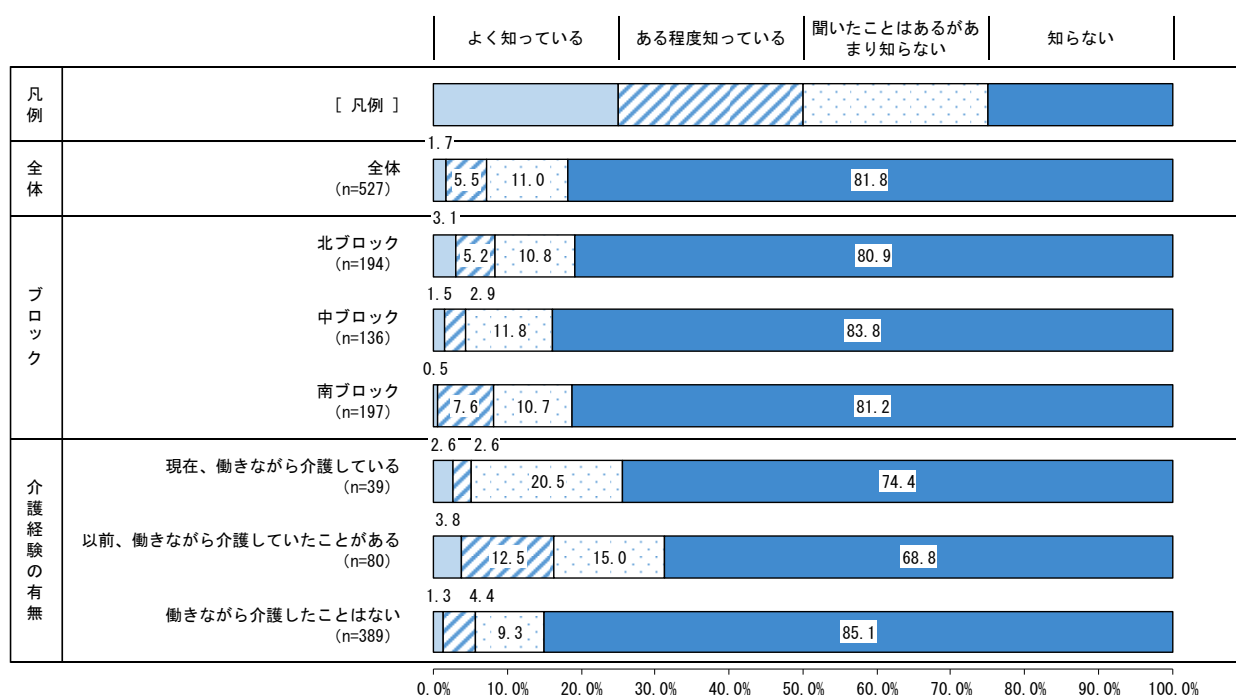
- 問8-6 もしものときのために、ご本人が望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みのことを「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」といいます。あなたは、「人生会議」または「アドバンス・ケア・プランニング-ACP」のことを知っていますか。（○はひとつ）

【全体】
 ○ 人生会議（ACP）の認知度について、「知らない」が81.8%で最も多く、次いで「聞いたことはあるがあまり知らない」が11.0%、「ある程度知っている」が5.5%となっています。

【圏域】
 ○ 「よく知っている」は北ブロックが3.1%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「知らない」は中ブロックが83.8%と他の区分に比べて多くなっています。

【介護経験の有無】
 ○ 「知らない」は働きながら介護したことはないが85.1%と他の区分に比べて多くなっています。

【人生会議（ACP）の認知度】

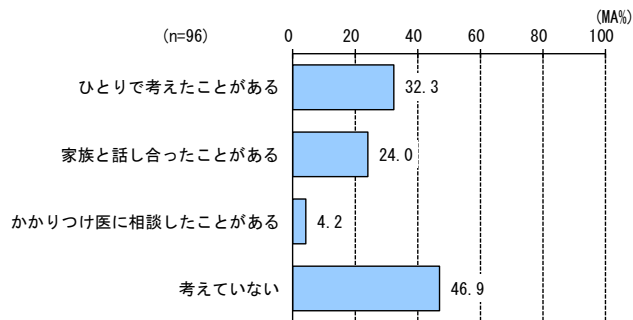


【問8-6で「1. よく知っている」「2. ある程度知っている」「3. 聞いたことはあるがあまり知らない」を選んだ人のみ回答】

●問8-6-① 「人生会議」または「アドバンス・ケア・プランニング」の実施状況はいかがですか。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
○ 人生会議（ACP）の検討度合について、「考えていない」が 46.9%で最も多く、次いで「ひとりで考えたことがある」が 32.3%、「家族と話し合ったことがある」が 24.0%となっています。
- 【圏域】**
○ 「家族と話し合ったことがある」は南ブロックが 32.4%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【介護経験の有無】**
○ 「考えていない」は現在、働きながら介護しているが 60.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【勤務形態】**
○ 「考えていない」はフルタイムで働いているが 54.5%と他の区分に比べて多くなっています。

【人生会議（ACP）の検討度合（MA）】



単位：%

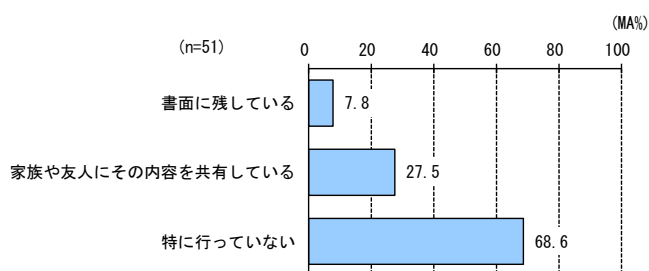
	母数 (n)	人生会議（ACP）の検討度合 (MA)			
		ひとりで考えたことがある	家族と話し合ったことがある	かかりつけ医に相談したことがある	考えていない
全体	96	32.3	24.0	4.2	46.9
性別	男性	18.2	20.5	6.8	61.4
	女性	44.2	26.9	1.9	34.6
年齢	40～44歳	36.8	26.3	-	42.1
	45～49歳	40.0	10.0	10.0	50.0
	50～54歳	22.2	38.9	5.6	44.4
	55～59歳	33.3	23.8	4.8	47.6
	60～64歳	27.8	22.2	-	50.0
圏域	北ブロック	35.1	18.9	2.7	51.4
	中ブロック	36.4	18.2	4.5	40.9
	南ブロック	27.0	32.4	5.4	45.9
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	10.0	40.0	20.0	60.0
	以前、働きながら介護していたことがある	36.0	24.0	4.0	44.0
	働きながら介護したことはない	32.8	22.4	1.7	46.6
勤務形態	フルタイムで働いている	27.3	21.2	3.0	54.5
	パートタイムで働いている	43.8	18.8	-	37.5
	働いていない	41.7	41.7	8.3	25.0

【問8-6-①で「1. ひとりで考えたことがある」「2. 家族と話し合ったことがある」「3. かかりつけ医に相談したことがある」を選んだ人のみ回答】

●問8-6-② 「人生会議」または「アドバンス・ケア・プランニング」での内容について以下のことを行っていますか。(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
 ○ 人生会議（ACP）について知っていることについて、「特に行っていない」が 68.6%で最も多く、次いで「家族や友人にその内容を共有している」が27.5%、「書面に残している」が7.8%となっています。
- 【介護経験の有無】**
 ○ 「家族や友人にその内容を共有している」は現在、働きながら介護しているが 75.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【勤務形態】**
 ○ 「家族や友人にその内容を共有している」は働いていないが 55.6%と他の区分に比べて多くなっています。

【人生会議（ACP）について知っていること（MA）】



単位：%

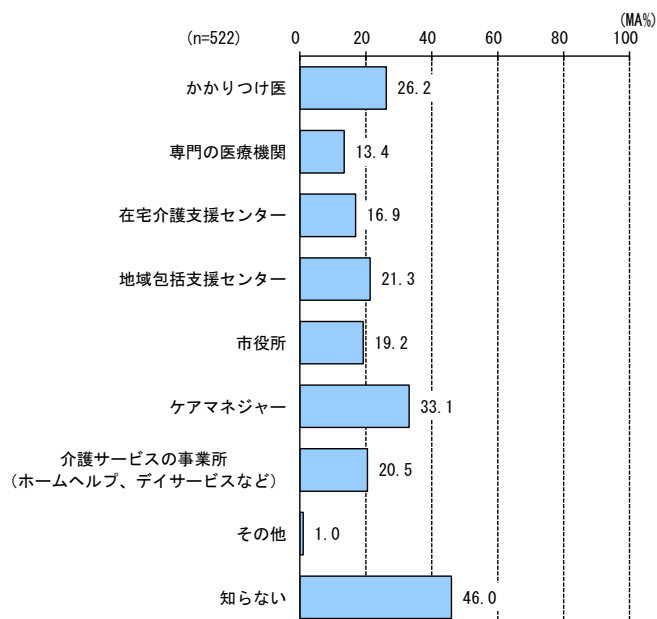
	母数 (n)	人生会議（ACP）について知っていること（MA）		
		書面に残している	家族や友人にその内容を共有している	特に行っていない
全体	51	7.8	27.5	68.6
性別	男性	11.8	23.5	70.6
	女性	5.9	29.4	67.6
年齢	40～44歳	18.2	36.4	54.5
	45～49歳	-	20.0	80.0
	50～54歳	20.0	60.0	30.0
	55～59歳	-	18.2	81.8
	60～64歳	-	-	100.0
圏域	北ブロック	5.6	27.8	72.2
	中ブロック	7.7	30.8	69.2
	南ブロック	10.0	25.0	65.0
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	-	75.0	25.0
	以前、働きながら介護していたことがある	7.1	28.6	71.4
	働きながら介護したことはない	9.7	22.6	71.0
勤務形態	フルタイムで働いている	10.0	20.0	73.3
	パートタイムで働いている	-	20.0	80.0
	働いていない	11.1	55.6	44.4

●問8-7 訪問診療や看取りのことなど、在宅医療に関する以下の相談窓口をご存じですか。

(当てはまるものすべてに○)

- 【全体】**
- 知っている在宅医療に関する相談窓口について、「知らない」が46.0%で最も多く、次いで「ケアマネジャー」が33.1%、「かかりつけ医」が26.2%となっています。
- 【圏域】**
- 「在宅介護支援センター」は北ブロックが24.0%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「地域包括支援センター」は北ブロックが29.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【介護経験の有無】**
- 「かかりつけ医」は以前、働きながら介護していたことがあるが41.3%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「地域包括支援センター」は働きながら介護したことはないが17.6%と他の区分に比べて少なくなっています。

【知っている在宅医療に関する相談窓口(MA)】



単位：％

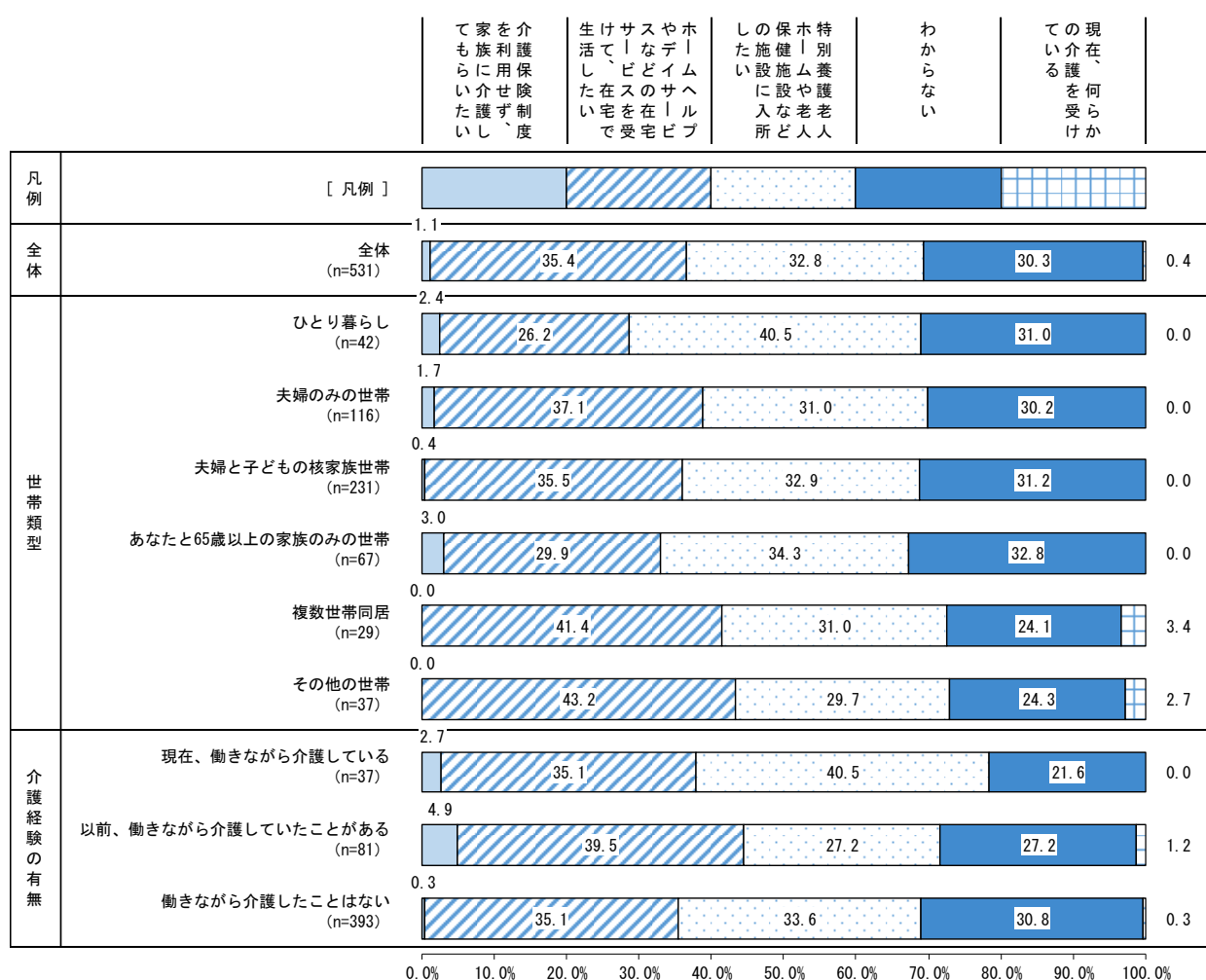
		母数 (n)	知っている在宅医療に関する相談窓口(MA)								
			かかりつけ医	専門の医療機関	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	市役所	ケアマネジャー	介護サービス（ホームヘルプ、デイサービスなど）	介護サービスの事業所	その他
全体		522	26.2	13.4	16.9	21.3	19.2	33.1	20.5	1.0	46.0
性別	男性	240	19.2	8.8	12.5	15.0	13.3	30.0	15.8	1.3	56.7
	女性	282	32.3	17.4	20.6	26.6	24.1	35.8	24.5	0.7	36.9
年齢	40～44歳	91	25.3	13.2	17.6	16.5	20.9	36.3	18.7	-	50.5
	45～49歳	105	21.9	14.3	20.0	20.0	20.0	29.5	23.8	-	46.7
	50～54歳	120	19.2	12.5	9.2	19.2	15.8	31.7	15.8	2.5	53.3
	55～59歳	109	35.8	15.6	22.9	25.7	21.1	35.8	20.2	0.9	37.6
	60～64歳	97	29.9	11.3	15.5	24.7	18.6	33.0	24.7	1.0	41.2
圏域	北ブロック	192	26.0	17.2	24.0	29.2	19.8	39.6	19.8	2.1	42.2
	中ブロック	136	29.4	11.8	9.6	15.4	18.4	31.6	19.1	0.7	47.8
	南ブロック	194	24.2	10.8	14.9	17.5	19.1	27.8	22.2	-	48.5
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	36	27.8	11.1	22.2	38.9	19.4	52.8	25.0	5.6	27.8
	以前、働きながら介護していたことがある	80	41.3	21.3	22.5	31.3	25.0	48.8	31.3	-	23.8
	働きながら介護したことはない	386	23.1	11.9	15.5	17.6	18.7	28.5	17.9	0.5	51.8
勤務形態	フルタイムで働いている	325	23.7	13.5	15.1	20.0	16.6	31.4	19.1	0.9	50.8
	パートタイムで働いている	107	30.8	15.0	21.5	24.3	29.0	33.6	23.4	1.9	36.4
	働いていない	74	31.1	13.5	18.9	21.6	17.6	36.5	24.3	-	40.5

問9 これからの高齢者介護について

- 問9-1 あなたは、将来、もし介護が必要になった時、どのように介護してほしいとお考えですか。(○はひとつ)

<p>【全体】</p> <p>○ 将来希望する介護について、「ホームヘルプやデイサービスなどの在宅サービスを受けて、在宅で生活したい」が 35.4%で最も多く、次いで「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」が 32.8%、「わからない」が 30.3%となっています。</p> <p>【世帯類型】</p> <p>○ 「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」はひとり暮らしが 40.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p> <p>【介護経験の有無】</p> <p>○ 「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」は現在、働きながら介護しているが 40.5%と他の区分に比べて多くなっています。</p>
--

【将来希望する介護】

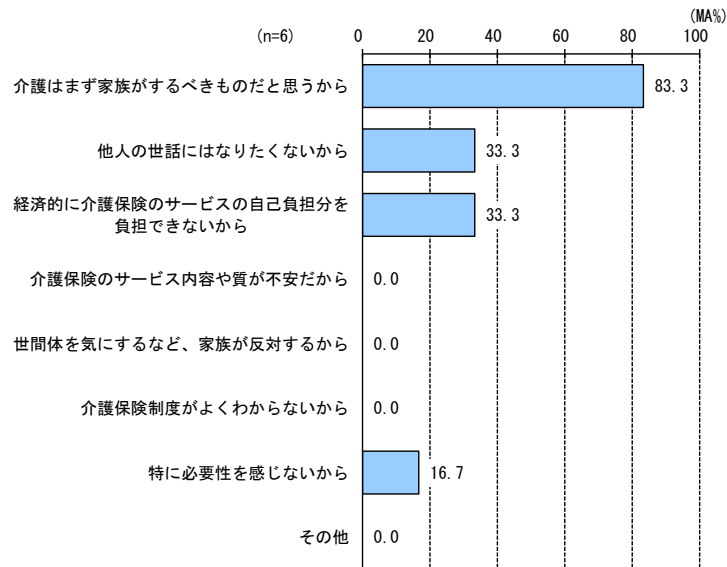


【問9-1で「1. 介護保険制度を利用せず、家族に介護してもらいたい」を選んだ人のみ回答】

●問9-1-① その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】
 ○ 介護保険制度を利用せず、家族に介護してもらいたい理由について、「介護はまず家族がすべきものだと思うから」が 83.3%で最も多く、次いで「他人の世話にはなりたくないから」「経済的に介護保険のサービスの自己負担分を負担できないから」が 33.3%、「特に必要性を感じないから」が 16.7%となっています。

【介護保険制度を利用せず、家族に介護してもらいたい理由(MA)】



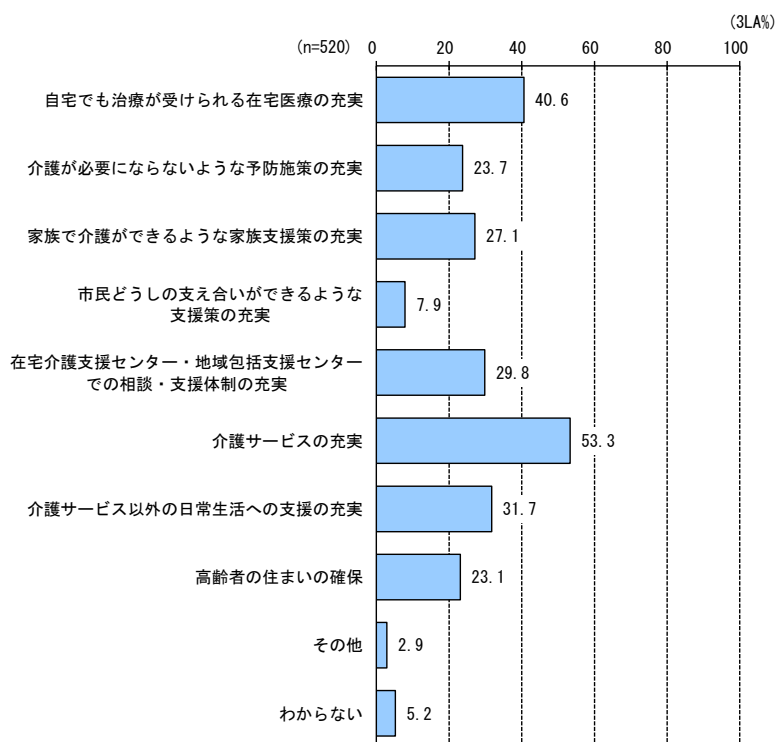
単位：%

		母数 (n)	介護保険制度を利用せず、家族に介護してもらいたい理由(MA)							
			べきものはまず家族がすべきものだと思うから	他人の世話にはなりたくないから	経済的に介護保険のサービスの自己負担分を負担できないから	介護保険のサービス内容や質が不安だから	世間体を気にするなど、家族が反対するから	介護保険制度がよくわからないから	特に必要性を感じないから	その他
全体		6	83.3	33.3	33.3	-	-	-	16.7	-
性別	男性	4	75.0	25.0	25.0	-	-	-	25.0	-
	女性	2	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-
年齢	40～44歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	45～49歳	1	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-
	50～54歳	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	55～59歳	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-
	60～64歳	2	100.0	100.0	50.0	-	-	-	-	-
圏域	北ブロック	2	100.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-
	中ブロック	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-
	南ブロック	2	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	以前、働きながら介護していたことがある	4	75.0	25.0	25.0	-	-	-	25.0	-
	働きながら介護したことはない	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-
勤務形態	フルタイムで働いている	4	75.0	50.0	50.0	-	-	-	25.0	-
	パートタイムで働いている	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	働いていない	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-

- 問9-2 高齢者への介護体制の充実のため、行政にどのようなことを希望しますか。(〇は3つまで)

- 【全体】**
 ○ 高齢者への介護体制充実のために行政に希望する内容について、「介護サービスの充実」が53.3%で最も多く、次いで「自宅でも治療が受けられる在宅医療の充実」が40.6%、「介護サービス以外の日常生活への支援の充実」が31.7%となっています。
- 【圏域】**
 ○ 「高齢者の住まいの確保」は南ブロックが26.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【介護経験の有無】**
 ○ 「在宅介護支援センター・地域包括支援センターでの相談・支援体制の充実」は現在、働きながら介護しているが37.8%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「介護サービスの充実」は働きながら介護したことはないが56.2%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【勤務形態】**
 ○ 「自宅でも治療が受けられる在宅医療の充実」はフルタイムで働いているが44.6%と他の区分に比べて多くなっています。
 ○ 「介護サービス以外の日常生活への支援の充実」は働いていないが39.0%と他の区分に比べて多くなっています。

【高齢者への介護体制充実のために行政に希望する内容(3LA)】

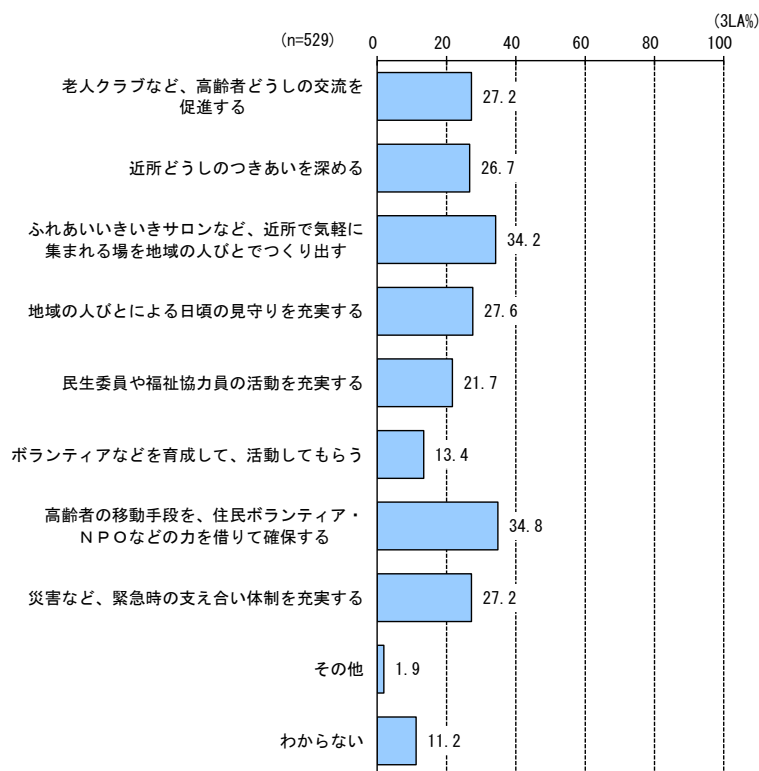


		母数 (n)	高齢者への介護体制充実のために行政に希望する内容(3LA)									
			在宅医療の充実	介護が必要にならないよう な予防施策の充実	家族で介護ができるよう な家族支援策の充実	市民どうしの支え合いがで きるような支援策の充実	談・支援体制の充実	在宅介護支援センター・地 域包括支援センターでの相 地	介護サービスの充実	介護サービス以外の日常生 活への支援の充実	高齢者の住まいの確保	その他
全体		520	40.6	23.7	27.1	7.9	29.8	53.3	31.7	23.1	2.9	5.2
性別	男性	238	48.3	23.5	29.0	5.5	21.4	49.6	27.3	20.2	4.2	5.9
	女性	282	34.0	23.8	25.5	9.9	36.9	56.4	35.5	25.5	1.8	4.6
年齢	40～44歳	90	31.1	25.6	26.7	17.8	26.7	53.3	25.6	26.7	3.3	5.6
	45～49歳	103	40.8	27.2	22.3	7.8	29.1	48.5	34.0	27.2	-	4.9
	50～54歳	120	45.8	20.8	30.0	8.3	24.2	53.3	34.2	25.8	4.2	5.0
	55～59歳	108	37.0	17.6	26.9	4.6	37.0	52.8	34.3	17.6	3.7	5.6
	60～64歳	99	46.5	28.3	29.3	2.0	32.3	58.6	29.3	18.2	3.0	5.1
圏域	北ブロック	187	44.9	23.5	29.9	8.6	30.5	55.1	32.1	21.4	3.7	2.7
	中ブロック	137	40.1	29.2	25.5	7.3	30.7	47.4	28.5	21.2	2.2	5.8
	南ブロック	196	36.7	19.9	25.5	7.7	28.6	55.6	33.7	26.0	2.6	7.1
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	37	35.1	16.2	35.1	-	37.8	40.5	29.7	16.2	5.4	8.1
	以前、働きながら介護していたことがある	78	47.4	32.1	35.9	7.7	25.6	47.4	32.1	20.5	2.6	3.8
	働きながら介護したことはない	386	38.9	22.0	24.9	8.8	30.6	56.2	31.6	24.9	2.6	5.2
勤務形態	フルタイムで働いている	323	44.6	23.8	26.9	7.1	26.0	51.4	29.7	22.3	3.1	5.6
	パートタイムで働いている	104	31.7	25.0	33.7	6.7	36.5	61.5	32.7	25.0	3.8	2.9
	働いていない	77	37.7	20.8	18.2	14.3	33.8	54.5	39.0	24.7	1.3	6.5

●問9-3 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるようにするため、地域でどのようなことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

- 【全体】**
- 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うことについて、「高齢者の移動手段を、住民ボランティア・NPOなどの力を借りて確保する」が34.8%で最も多く、次いで「ふれあいいいききサロンなど、近所で気軽に集まれる場を地域の人びとでつくり出す」が34.2%、「地域の人びとによる日頃の見守りを充実する」が27.6%となっています。
- 【圏域】**
- 「地域の人びとによる日頃の見守りを充実する」は中ブロックが37.0%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【介護経験の有無】**
- 「ふれあいいいききサロンなど、近所で気軽に集まれる場を地域の人びとでつくり出す」は働きながら介護したことはないが36.8%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「民生委員や福祉協力員の活動を充実する」は現在、働きながら介護しているが33.3%と他の区分に比べて多くなっています。
- 【勤務形態】**
- 「ふれあいいいききサロンなど、近所で気軽に集まれる場を地域の人びとでつくり出す」は働いていないが37.8%と他の区分に比べて多くなっています。
 - 「高齢者の移動手段を、住民ボランティア・NPOなどの力を借りて確保する」は働いていないが45.9%と他の区分に比べて多くなっています。

【高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)】



単位：％

		母数 (n)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)				
			高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)
全体		529	27.2	26.7	34.2	27.6	21.7
性別	男性	244	26.6	30.3	29.5	29.1	20.9
	女性	285	27.7	23.5	38.2	26.3	22.5
年齢	40～44歳	90	40.0	28.9	41.1	27.8	20.0
	45～49歳	105	26.7	23.8	36.2	31.4	14.3
	50～54歳	122	27.9	28.7	30.3	23.0	21.3
	55～59歳	111	17.1	25.2	28.8	33.3	25.2
	60～64歳	101	26.7	26.7	36.6	22.8	27.7
圏域	北ブロック	195	27.7	25.1	38.5	26.2	22.6
	中ブロック	135	28.1	29.6	34.1	37.0	20.0
	南ブロック	199	26.1	26.1	30.2	22.6	22.1
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	39	28.2	25.6	20.5	30.8	33.3
	以前、働きながら介護していたことがある	81	16.0	27.2	32.1	30.9	24.7
	働きながら介護したことはない	389	29.8	26.5	36.8	26.0	20.1
勤務形態	フルタイムで働いている	328	26.2	27.1	34.5	29.6	21.6
	パートタイムで働いている	109	33.0	30.3	34.9	23.9	20.2
	働いていない	74	24.3	20.3	37.8	24.3	25.7

単位：％

		母数 (n)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)				
			高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために地域にとって重要と思うこと(3LA)
全体		529	13.4	34.8	27.2	1.9	11.2
性別	男性	244	13.9	28.7	26.2	2.0	13.5
	女性	285	13.0	40.0	28.1	1.8	9.1
年齢	40～44歳	90	14.4	26.7	23.3	2.2	12.2
	45～49歳	105	14.3	38.1	28.6	1.9	4.8
	50～54歳	122	10.7	39.3	26.2	1.6	13.9
	55～59歳	111	16.2	32.4	27.9	2.7	12.6
	60～64歳	101	11.9	35.6	29.7	1.0	11.9
圏域	北ブロック	195	15.9	34.9	25.1	4.6	9.2
	中ブロック	135	14.8	30.4	30.4	-	8.1
	南ブロック	199	10.1	37.7	27.1	0.5	15.1
介護経験の有無	現在、働きながら介護している	39	10.3	30.8	28.2	2.6	7.7
	以前、働きながら介護していたことがある	81	13.6	45.7	25.9	1.2	12.3
	働きながら介護したことはない	389	14.1	33.7	27.2	2.1	11.1
勤務形態	フルタイムで働いている	328	13.4	31.7	25.9	1.5	11.3
	パートタイムで働いている	109	11.9	39.4	22.9	3.7	9.2
	働いていない	74	16.2	45.9	39.2	1.4	10.8

